滿洲日報
七月十日發行

全陸軍各部門に亘り軍制の大改革を斷行
近く基礎的調査を開始すべく首腦部の方針決定

【東京九日發國通】陸軍では現在の關東軍は事變進展に伴ひ應急的に出動編組されたものである關係上兵力の運用教育その他各般に亘り不便點からず且つ經費の點でも不經濟なので關東軍の全般に亘り兵力編成駐屯地等の根本的恒久的改革をなすべき必要に迫られてをり更にこれを機として滿洲及び四圍の情勢一段落を俟つて先の軍制改革案とは別個に更に一層大規模の全陸軍各部門に亘る軍制大改革を斷行することに最高首腦部の方針決定、近くその基礎的調査を開始する段取りとなつた、而してその目標は聯盟脱退その他に關聯する全世界の情勢變轉及び日滿兩國の環境變化に對する帝國及び滿洲國の恒久的國防に置き個々の問題としては

(一)内地における各部隊の衛戍地師團管區及び徴募管區の全般的變更(二)關東軍の充實に伴ふ內地師團數の減少(三)滿洲國內の常駐師團の實現(四)滿洲國內の常駐鐵道守備隊の增加(五)三、四兩項に關聯する徴募總數の若干增加(六)關東軍の名稱變更(七)全軍の裝備並に設備改善と充實(八)官衙學校その他諸制度の改革

等が主なるものとみられるが關東軍兵力は現在より減じ難き模樣であり且つ右改革に伴ひ關東軍兵舍官舍の建築(豫想經費一億數千萬圓)もあることゝて當分のうち陸軍豫算の著るしき減額は期待されぬ見込みである、尚右改革以前に滿洲國治安が今日より惡化せぬ見透しがつけば增俸手當等の方面における戰時並の取扱ひは取止め事變發生前の俸給又は手當に還元することゝならう

米大統領回訓

【ワシントン八日發國通】米代表部の請訓に接したル大統領は愈々右に對する回訓を發したその內容は經濟會議で逐次起りつゝある諸問題に對する米政府の立場を明かにしたものである

歐洲金本位諸國の中央銀行會議
金本位堅持策を審議

【パリ八日發國通】經濟會議で米國の孤立インフレ政策に對立し金本位擁護の共同戰線を張つて堂々歐洲平抗爭を續けてゐる歐洲金本位ブロック各國中央銀行會議は八日午前フランス銀行總裁モーレー氏司會の下に開會されたフランスを始めイタリー、オランダ、スイス、ベルギー、ポーランド、チエツコ各國中央銀行代表並に國際決濟銀行總裁フレザー氏等が出席爲替の變動防止通貨の安定を確保し金本位を堅持すべき具體的方策を審議した、具體的方策として特に審議されたものは

一、參加各國間に爲替ゴールを設置すること
一、爲替取引管理制度外貨爲替の買入れは總て中央銀行を通じてのみ行ふこと

を骨子とす、なほこの會議を續行しコムミユニケを公表することゝなつた

金本位維持 新方針決定

【パリ八日發國通】歐洲金本位ブロック諸國中央銀行代表は午前に引續き午後も會議を續行その結果金本位を維持しこれを基礎としてこれ等各國の通貨の安定を確保する技術上の方策につき完全に意見の一致をみた、この新方策は直に實施することになつた

國際債務以外の議事停止を主張
佛代表、委員會で

【ロンドン七日發國通】通貨金融委員會第一分科(即時對策)委員會は午前十一時四十分ユング委員長司會で公開會議で開會した、劈頭ユング氏は開會の趣旨を説いて曰く

昨日の幹部會の決議に基き當分の間如何なる問題を停止すべきかを決め經濟會議をして其他の點につき最大限度に議事を續行することを得せしめることが今日の會議の目的だ

次いでユング委員長は委員會の議題六項目を讀み上げ先づ信用政策に言及したところ、英のチエムバレン藏相は直に異議を唱へ議題は何れも極めて密接に相關聯し之を別個に取扱ふことは出來ぬ旨主張これに對しルーマニア委員に次ぎ佛のボンネ氏は金本位ブロックの立場を強調し爲替安定問題の必要を説き米の態度は通貨委員會の目的と相容れぬ、よつて金融委員會は何等の業績をも期待し得ぬとて第五議題國際債務問題以外の一切の議題を停止すべきことを主張し午後一時散會更に午後四時續行する筈である

ソ支不可侵條約
支那側仄かす
汪精衛南京で語る

【東京九日發國通】支那は昨年ソ聯邦との國交を復活し更に不可侵條約を締結せんとしたがソ聯邦が北鐵を日本に讓渡せんとしたことから遂に不調に終つてしまつた、然るに八日確實なる筋への入電に依れば汪精衛は六日南京で新聞記者と會見の際ロンドンでソ聯邦がポーランド以下七ヶ國の接壤國並にルーマニア、チエツコ、ユーゴースラビアとの間に締結した多邊的不可侵條約に對し國民政府でも加入すべき用意ありとの意見を表明した

官民合同の通商委員會設置
關係當局の意見一致

【東京九日發國通】各國の關税引上げに依る我商品流入阻止策に對抗すべく外務商工等關係方面では條約關係並に貿易上の諸事項を調査中でこれが對策を講ずる焦眉の急に迫られてゐるが

一、目下の國際通商關係は革命的轉換期にあるので條約上の抗議のみでは何等の效果を收め得ない
二、從つて外務商工農林大藏各省並に民間事業會社を打つて一丸とする通商委員會を設け根本對策を考究のこと

に大體意見一致した、今回設置せんとする通商委員會は主として各省の現業に從事する事務官と各事業會社の實務家を以て組織するもので豫算關係には何等の拘束を受けないからその實現は急速度に進捗するものとみられる

我代表部協議

【ロンドン八日發國通】石井、松平三全權、門野顧問、伊藤齋藤兩全權代理、代表部員は八日經濟會議休會の場合における全權部の構成變更

一、十日の幹部會における日本代表部の一般的態度方針

等につき協議を遂げた、幹部會における方針等に就ては結局幹部會の樣子を見た上適宜の處置を講ずることゝなり特に具體的決定をなさず散會したが幹部會では英米兩國を中心とする會議續行派と休會論の金本位ブロックとの何れに贊成すべきかと言ふ困難な立場に當面するとは明白なのでその場合には大勢に從ひ善處することになつた

ソ聯邦新鐵道網
本年度計畫五十七線

【ハルビン特電九日發】ソ聯邦交通人民委員會發表によれば本年度內に新鐵道五十七線敷設のため目下線路敷地の選定中であるが、今主なる豫定線並にその經濟的意義を示せば左の如し

一、ハリロフスキイ冶金綜合工場を中心にオルスク=アクチユビンスク間(二四五粁)
一、バシキル石油の輸出上重要なる意義を有するウフア=スチルリタマク間(一五〇粁)
三、世界最北の鐵道となるウオルクト=ユゴルスキイ・シャル間(一七〇粁)
四、クズネツ炭坑新通路となるクズネツク=アバカン間(四五〇粁)
五、マグニトゴルスク冶金工業地方への石炭供給並に中央亞細亞へのシベリヤ材搬出の爲めトルドアルメイスカヤ=バルナウル間(二〇五粁)

親日的態度に出れば積極的にこれを支援
今後の我對支外交方針

【東京九日發國通】帝國政府は從來の歐米追從外交を清算してその基調を極東に轉換し特に對支政策を再檢討の上將來極東平和樹立のため確固不動の對支方針決定の重大時機に直面してゐるが我外務當局は大體左の如き意圖をもつて複雜多岐なる支那政局に善處せんとしてゐる

由來支那の外交は權謀術策を事とし、他力本願主義だつた、從つて滿洲、上海事變が起れば聯盟に哀訴し又ソ聯邦と握手して日本を壓迫せんとしたが失敗に歸し最近は漸く歐米頼むに足らずと自覺し來つたもの、如くだ、即ち

先般 關東軍が長城線を越えて北支の平野に殺到、北平城外に到るや周章狼狽その極に達し蔣介石は何應欽黄郛を北平に派し從來の宣言を裏切り直接交渉によつて北支停戰協定を成立せしめた、而して北支は豫想以上に安定して支那は時局收拾に日本と提携する必要を痛感するに至つた、斯かる變化は最近稀に見る事象で、南京政府の要人中には極力日支提携對日外交の轉換を主唱してゐる者もある有樣である、尤も一方には宋子文を中心とする反日的一派もあるが

如何 蔣介石がこれ等兩派を如何に操縱するかは注目に値するも現實的認識に一頭地を拔いてゐる彼のこと故これ等兩派の一方に加擔することはなからう、而してこれに對應する帝國政府の外交方針は支那にして若し從來の如く排日侮日の擧に出づるならば斷乎たる態度に出る外なきも然らざる限りは國民政府を現在支那の正當なる交渉相手として事態を靜觀親日の手をさし伸べ來る時は積極的にこれを支援する方針である

舊郡役所に代る中間機關案
來議會に具體案提出

【東京九日發國通】經費の節減と町村への事務干渉の弊害除去を目的として大正十五年郡役所を廢止したが最近これが廢止の理由が全然沒却されてゐる現狀に鑑み內務省では郡役所に代る地方行政の中間機關設置を企圖するに至りこれが復活に際しての財政上、行政上の具體的研究を遂げ去る六日安井地方局長が事務的見地から中間行政機關設置を是とする理由書を提出するに至つた、よつて同案は安井局長の決裁あり次第內務首腦部で政治的に考慮した上來議會に中間行政機關設置に關する具體案を提出する筈だが目下內務省で考究中の地方行政中間機關の骨子は次の如くである

一、管轄區域 現在の二三郡を一單位とすること
一、權限 舊郡役所に比し廣汎なる權限を附與すること即ち徴税の附加權も與ふること

燕樂傳習所畢業式

文教部に於て四月開設した燕樂傳習所では學箏、學管、學簫各四名、學笛六名、學鼓、學板學鐘各一名、計二十二名の樂士の養成を終り八日午前十時より文教部大禮堂に於て執政府及國務院各司長參列の下に第一回修了式を舉行した、修了後は執政府の宮中樂士として採用するはず(寫眞卒業生の奏樂同唱國歌)

けふばいかる丸 齎らした土産話
舟岡省五博士等來滿

解剖學界の權威、京都帝大教授舟岡省五博士首班となりこの夏期休暇を利用して滿洲國人の爲に施療班を設け醫學方面よりの日滿親善に盡力することゝなつて松山の松島博士、羽山少佐等の肝煎りのもとに明十日より遼陽城內赤十字醫院において診療所を開くが、舟岡教授は九日入港ばいかる丸にて來連した、船中抱負を語る

初めての滿洲でこんな仕事をやる氣になつたのも松島博士や羽山少佐、それに土地の人達の熱心にほだされたからです、主としてルイレキとトラホームの外科的治療を行ふ氣でトラホームの方は國分澤山の患者があると聞いてゐますから今から樂しみで九月一杯位にどれだけの仕事が出來るかと興味をもつてゐます、尚この仕事には大學醫院の方の學生が數名手傳つて呉れることになつてます、何分明日から開業ですから急いで行きます【寫眞は舟岡博士】

岸田正記氏

政友會少壯代議士として目下市內濱町に建築中のビルデングの創設者として知られてゐる岸田正記氏は郷里廣島における市會議員選擧の應援演説旁々中央政界の雲行を視察の上九日入港ばいかる丸で歸連したが船中語る

丁度上京の際は例の政友會の急進派自重派の雲行きの怪しい時だつたが自分なぞは時局柄自重を固持した、しかし只今では何等內部で協調を缺くやうなことはない、濱町のビルもいよいよ八月中旬竣工するが第一期工事として地階とも四階、デパートメント組織で內地一流デパートの進出説もあつたが、十名許りの資本家が新しく幾久屋と云ふのをつくつてデパートとすることになり九月中旬には開業の運びにいたるだらう、その他商舖向の部屋を貸すつもりだ、名前は幾久屋デパートと云ふことになると思つてゐる

中野江漢氏

二十有餘年に亘り支那風俗人情の研究家として知られてゐる中野江漢氏は滿洲國建國はじめての滿洲旅行を志し九日入港ばいかる丸にて來連した、船中語る

今迄に滿洲視察に色々な人が來るが大抵政治、經濟問題の觀察が主である、で自分は長い間自分がやつて來たことに基づき滿洲國の風俗人情習慣と云つた方面をよく見たいと思つてゐる、またその事は非常に時節柄必要なことなのだ、日滿兩國民がお互に民族性を知り合ふ事が兩國を最もしつかり結びつけるものである、自分は今迄大正十一年以來支那風俗研究會と云ふのを作つてゐたがこんどこれを支那滿蒙研究會と改名して叢書の方も支那滿蒙叢書とした大連に十日間、奉天、新京、吉林、ハルビン、チチハルそれから熱河とずつと廻つて見る

田邊利男氏

羅津築港計畫の最後案をもたらして上京、關係各方面と折衝これが説明に當つてゐた滿鐵建設局次長田邊利男氏は九日入港ばいかる丸にて歸連したが、船中簡單に語る

今度の上京は全く羅津築港計畫を説明して來ただけの用事で、それは大抵削減で賄はれた八田副總裁が話されて居られる通りである

大連會議の結果を報告
支那委員着平

【北平九日發國通】接收戰區委員殷同、錢宗澤等は昨夜午後八時十五分特別列車で當地着直に居仁堂に黄郛並に何應欽を訪問大連會議の結果に就き報告するところあつたが委員等の報告を受けた後黄郛は支那側記者に

戰區の接收は枝葉の問題がなければ本月末迄には全部完了するだらう

と樂觀的意向を洩らした

于學忠に報告

【天津八日發國通】戰區接收支那側委員一行は北寧鐵路局長殷同、錢宗澤等の出迎へ裡に本朝九時天津着雷嗣榮、殷同の二氏は錢宗澤と共に直に省政府に于學忠を訪問、會議の經過に就き詳細報告する所あり午後五時北平に急行した

斯波顧問けふ上京

滿鐵顧問斯波忠三郎男は六月上旬來連以來、滿洲化學工業會社の工場建設に關する諸準備やマグネシウム會社設立に關する打合せに多忙であつたが、一段落となり、正副總裁も歸連してこれと打合せも濟んだので九日のうすりい丸で同じく滿鐵顧問水谷光太郎中將と共に上京の途についた、斯波顧問はサロンにて語る

一通り用事も濟んだし東京の方にも急ぐ用事が出來てゐるので急に歸へることになつた、マグネシウム會社設立に關する滿鐵の肚は定つたが拓務省の諒解を要する事項なので上京したら早速拓務省へ出て説明するつもりで、今度大連へ來るまでには會社の成立も發表されるところまで漕ぎつけ得ることと豫想して居る

あめりか丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港あめりか丸の主なる船客諸氏 門司商議會頭出光佐三、滿鐵社員赤羽穰二、會社員島谷直次郎、中原省三、嘉村清一

人事

▲田邊利男氏(滿鐵建設局次長)九日入港ばいかる丸にて歸連 ▲岸田正記氏(衆議院議員)同上 ▲高橋誠一氏(大林組支店長)同上 ▲中野江漢氏(著述業)同上來連 ▲陳清波氏(製氷業)同上 ▲舟岡省五氏(京大教授)同上 ▲緒方基則氏(神戸税關監察官次席)同上 ▲兒玉傳一氏(海軍機關大佐)同上 ▲吉田研太郎氏(海軍輔佐人)同上 ▲村上啓作氏(陸軍省軍務局歩兵中佐)同上 ▲永谷光太郎氏(滿鐵顧問)九日出帆うすりい丸で離連 ▲斯波忠三郎氏(滿洲化學工業社長)同上 ▲矢野慶太郎氏(日本電力社長)同上 ▲金子利八郎氏(計理士)同上 ▲島田乙駒氏(理化學研究所員)同上 ▲川島芳子孃 同上 ▲土屋タニ氏(故土屋高等法院長未亡人)挨拶のため九日市內各方面を歴訪

蛇角

◇ 見え透いた法の除外は法外の沙汰だとフランス眞ッ赤になる。
◇ 片や磅弗償ブロック、片や金本位ブロック、斯くてその間の溝渠ますます深くなる。
◇ 支那がまたソ支不可侵條約の締結をホノメかす。
◇ その一方では、馮玉祥がソ支可侵條約を締結しつゝある。
◇ 增税は景氣の嫩芽を切るやうなものだ、と高橋藏相がいふ。
◇ 赤字公債は景氣の芽生を助けるものだ、とはいはなかつた。

東天紅 (138)

田中純 作 / 林一三 書

ヘッド・ライト(五)

「しかし、それだけの普請をするとなると、當分まだあの家へは入れんな、どう急がせても、四五日はかゝるだらうからな」と松波は待遠さうに言つた。

「さうですか知ら。あの家に入つてゝ、ぼつ〳〵改造させるわけには行かないんでせうか」

「そいつア少し無理だらうな。それに、あの家の疊を全部取り換へるとなると、それだけでもやつぱり四五日はかゝるからな」

「ぢやア、明日からあの家に入るなんてこと駄目?」

「駄目だとも。家財道具を落ち着かせるのにだつて、二三日はかかるからな」

「まア! 悲觀しちやつたわ」

「はツ、はツ。お前さん、そんなに、あの家で暮すのが待遠しいのかれ」

「それア待遠いですわ。だつて、私、あなたと御一緒に暮せる日をどんなに待つてたか知れないのですもの」

見えすいた嬉しがらせだが、松波はほく〳〵だつた。

「はツ、はツ。そんなに待遠かつたのかれ。それでは、一ッ普請が出來上るまで、箱根あたりへ新婚旅行と出かけやうぢやないかれ」

「箱根ですつて?」

「うむ。好いよ、箱根は。紅葉にはまだ少し早いかも知れないが」

「何時參りますの?」

「今夜、これからさ」

「あら。だつて、それでは、お家の方の事はどう致しますの? 誰もゐなくては、道具を入れるわけにも行かないぢやありませんか」

「なに、そんなことは全部、桑原にでも委せて置けばいいさ。あいつに一口、好いやうにやつて置けと言へば、お前さんなどが下手に指圖するよりも、よつぽど手際よくやつて置いて呉れるよ。あいつ、あれで、なか〳〵苦勞人だかられ」

「さう? でも、お勝手元のことなど、あの人に解るのか知ら?」

「解るとも。あの男に頼んで置けば、下手な宿屋より住み心地の好い家にしさいて呉れるよ」

自分で引越し騷ぎの埃を浴びる代りに、箱根から、いきなり、何もかも出來上つた我が家に歸つて來る喜びを考へると、晶子の心は動いた。それに、今日だけは、この老人に、從順にしてやらればならないとも思つた。

「ぢやア、これから參りませうか」と晶子は言つた。

「行つて呉れるかれ。それア有難い」

「でも、また、桑原さんにお會ひにならなきやならないのでせう」

「うむ、なに、桑原には、電話ででもさう言つて置けばいいんだ」

「でも、寢室のことは、桑原さんには解りませんわれ」

「うむ、しかし、それア、お前さんが歸つて來てから、ゆつくり設計すればいいぢやないか」

「さうですわれ。ぢやア、參りませうか」

「うむ。では、桑原に電話をかけて來やう」

松波がいそ〳〵と立つて行くのを見送つてから、晶子はコンパクトを取り出して、急いで顏直しにかゝつた。高島屋の人ごみで、すつかり剝げ落ちてゐた白粉も、つけ直して見ると、再び生き〳〵とした顏に返つた。

晶子は、その顏を、我れとみづから惚れ惚れと眺めながら

「晶子さんも、いよ〳〵今夜は滋城だわれ」

と、呟いた。

箱根御坂峠より富士を望む

ようこそ！ウエルカム！
蒙古の若人たち 目を丸くし乍ら來連
先づ見たいものは海

海拉爾の蒙古指導員訓練所の卒業生十八名（內選科生三名）は岩上友添、酒井の三教官および通譯に伴はれて二日海拉爾を出發、ハルビンに二泊、新京に二泊し公主嶺の農事試驗場を

見學

したのち九日午前八時着列車で來連した、この愛すべき蒙古青年達はホロンバイルの草原に生れて羊群と共に育つて來ただけに汽車に乘るのも始めてゞ、見るもの聞くもの珍らしいものばかり、大連驛頭に元氣よく降りたところを捉へて「大連で何が見たいか」と訊ねるさながら流暢な日本語で「海です」と答へる、それではと迎へに來た大田誠氏の案內で振東社に落着き、直に海と軍艦と戰蹟を見學するために旅順に赴いた、一行は振東社に滯在して十、十一の兩日大連市中を見物、埠頭では汽船にも乘つて見て十二日朝歸海の途につくが、途中奉天では日本語で

放送

して遠く日本の青年に呼びかける計劃だと、引率者たる教官の三氏は交々語る

蒙古指導員訓練所はホロンバイルの政治經濟工作の指導者となるべき有爲の青年を各旗から集めて、これに短期の教育を施すところで彼等は無邪氣な民族だけに從順に學業に服して御覽の通りに規律もよくなり日本語も上達が早く、新京では武藤全權に日本語の挨拶をして全權からお褒めの言葉を頂きました、何を見ても珍らしいものばかりのやうですが一番深く感銘したのはハルビンの志士の碑で、沖、橫川をはじめ蒙古に透れて死んだ

志士

たちの話を聞いた事で「我らの祖先には成吉斯汗のやうな人物があつたがその後はかゝる大人物は出なかつたところが日本にはこんな成吉斯汗のやうな偉い人が澤山出てゐるのだから立派な國になつたのだ」とお互に話し合つてゐました、一行の青年たちはホロンバイルへ歸つたら直ぐ各自の出身旗に戾つて活動するわけだが蒙古の將來は一に青年の覺醒に俟たねばならぬので我々も彼等の活躍に非常に期待をかけてゐます（寫眞は蒙古指導員訓練所の卒業生一行＝けさ大連驛で）

▲會費　自七月至九月
（イ）一般男子　三圓
（ロ）一般婦人及學生　二圓
（ハ）女學生　一圓五十錢
（ニ）一回券　三十錢
▲申込場所
木幕寅（電話公九一二二一、二〇二〇九五）藤木幹（電話五四七五、二〇二一八五）
（寫眞は海濱で）

滿洲最初の對抗大相撲
一校一人主義の全國選手を迎ふ
日本學生聯合軍對全滿洲軍
廿三日大連で試合

滿洲スポーツ史上に一新紀元を劃するであらうと大なる期待を以て迎へられてゐる滿洲最初の試みたる日本學生聯合軍對全滿洲軍の對抗相撲は愈々來る二十三日大連において擧行するが、同對抗相撲の下打合せのため過般上京した元明大主將織田喜美雄氏は八日入港のうらる丸で關東學生相撲聯盟理事澤田幸次郞氏同伴歸連したが同理事は左の如く語る

滿洲國以下皆樣の御力で新興の滿洲國に日本の國技である相撲道を紹介する機會を與へられたことを關東、關西兩學生相撲聯盟では非常に感謝して居る、それだけ選手の意氣込も大したもので學生聯合軍は既に一ケ月滿陣容を整へ關東でも關西でも火の出る樣な猛練習をして戰ひの日を千秋の思ひで待つて居る、一行の關東勢は十七日午後七時三十分發列車で西下し大阪毎日新聞社で關西軍と勢揃ひしてその日の正午神戶出帆のしあとる丸で大連に直航する、選手の顏觸れは一校一人主義として各學校の主將級を選拔したので全國學生相撲のベストメンバーと言ふことは出來ないが大體それに等しいものと言へる、勝負の結果は實力が五分五分であるから直ちに豫斷を許さぬが滿洲側は全國學生相撲大會に於ける橫綱織田、淺見、猿丸の三君を擁し其他多士濟々の樹であるが學生側は大將から雜兵に至る迄力量が均衡して居るから團體競技ではうか、然し滿洲側の下位選手の力が未知だけに學生軍も安心して居られぬ、個人決勝戰は文字通り巴戰となるだらう

同氏と共に前明大主將中島新一郞氏も大連に永住の目的で來連したが同氏も滿洲軍側に參加活躍の筈

滿洲スカーリング倶樂部
けふ更生、發會式を擧行

近時大連においてスカーリング熱擡頭し一昨年黑石礁を中心としてスカーリング倶樂部の設立を見たが、同倶樂部は昨冬解散したので同好者甚だ遺憾とし今回滿鐵地方部社會施設係藤木主任、尾ケ浦ヤマトホテル木幕支配人等が中心となり繩本税關長を會長に頂く滿洲スカーリング倶樂部を設立することになり九日その發會式を見た、尚同倶樂部はスカール十臺を有し尾ケ浦ヤマトホテル下海岸にこれを常設して會員に使用せしむるのであるが入會希望者は左記の事項で申込まれたしと

交通のお巡りさん 毎日お世話樣
幼年たち眞心を贈る

灼熱の夏の日も寒風骨を刺す冬の日も、自動車や、自轉車や、電車が西に東に疾驅する街頭の眞中に立つて交通の擾亂を防止する交通巡査の使命は尊くその辛勞は大きい、若し交通巡査がゐなかつたら幼い兒童等は安心して道を歩くことも出來ないし、父母も亦學校や使に安心して出すことが出來ないこの責任の重い辛勞の大きい交通巡査に美しい感謝の微意を表するため市內敷島町組合教會日曜學校生徒一同を代表し前田せき子さん阿部庄一郞君、原田純君は九日午前十時半原田濱三氏に伴れられて常盤橋派出所に川原巡査部長を訪問、綺麗な花束と左の如き感謝狀を贈つた

感謝狀

交通巡査さん
暑い日も寒い日も風の日も、雨の日も、いつも道の眞中に立つて私達を自動車や、電車や、自轉車の危險から守つて下さいまして誠に有難う御座います
若し交通巡査さんが居なかつたとしたら私達は決して安心して道を歩くことも出來ません、又お父さんやお母さんも安心して私達を學校やお使ひに出すことが出來ぬと思ひます、それなのに私達はいつもこの交通巡査さんの深い御恩を忘れてお禮を申上げないのみか、時には交通巡査さんに叱られるやうな行ひまでを致します、大變濟まないことだと思ひます
私達は今日日曜學校で「花の日」のお祝ひを致しました、神樣がこの世界を美しくするためにお與へ下さつた數々の美しいお花を飾つて神樣を讚美致しましたこの時先生から此の世の中を美しくし、平和にするために隱れた働きをして下さる色々な方々のお話を聞きました、そのうちでも私達が毎日直接にお世話になつてゐる交通巡査さんのことを聞いて平素お禮を申上げないでゐるのを恥かしく思ひましたこの花束は見すぼらしいものですけれど私達の感謝の心をお贈り致したい微意をお酌み取り下さいまして今後とも世の中の爲にお盡し下さいます樣御禮とともにお願ひ申上げます（寫眞は花束を贈るところ）

布井、佐藤組 決勝戰で惜敗

【ウインブルドン八日發國通】全英庭球選手權ダブルス決勝戰に布井、佐藤組はフランスの强豪ボロトラ、ブルーニヨン組と對戰、奮戰したが及ばず惜くも敗退して選手權を逸した

ボロトラ ブルニヨン	佐藤 布井
4	6
6	3
6	3
7	5

蝗の捕獲者に獎勵金を與ふ
錦縣附近で

【奉天電話】錦縣附近二平萬里に亙り蝗の大群が發生し農作物の大部分を喰ひ盡しつゝあるので縣當局では去る二日實業局員を派遣し部落民三百人を招集し四百斤の蝗を捕獲し、翌三日は千三百人で千七百斤の蝗を捕り殺したが目下錦縣盤山縣境に多數發生してゐるので、縣當局では捕獲者に對し一斤五錢の獎勵金を出し撲滅に努めつゝある

ハルビンに診療所開設
赤十字社が

【ハルビン八日發國通】豫て開設準備中の赤十字社ハルビン診療所は愈々來る二十日を以て開院する運びとなつた、從來在留邦人の保健衛生に當つて病院は小規模の滿鐵醫院と少數の開業醫のみで病院の不足を告げてゐたので今回赤十字社が進出するに至つたのである山口院長始め醫博四名、醫學士八名の堂々たる顏觸れである

金璧輝氏上京
芳子孃も同道

十月より陸軍々醫學校に入學する事に決定した金璧東氏令弟金璧輝氏は日本通の川島芳子孃と共に九日出帆うすりい丸で上京した

世界一周ヨット
橫濱出帆後消息を絕つ

【根室九日發國通】香港を出發して太平、大西兩洋を僅か二十噸のヨットで橫斷、暢氣な航海をやらうといふシヤーエット少佐以下英國士官五名乘組のタイモシヤン號は三日根室に入港の豫定であつたが八日に至るも未だに姿を現さず取締筋では一日橫濱出帆以來の消息を得べく沿岸各地に手配して調査してゐるが、橫濱出帆以來同船を認めたといふ者無く安否氣遣はれてゐる

煉瓦工の同盟罷業
新京に頻々

【新京電話】新京の景氣は一體いつまで續くだらうか街には一軒の空家もなく一坪の空地もない程で隣接地に伸びゆく大新京にこの四日以來雨後の筍のやうに首を擡げた煉瓦工場の好景氣を狙つての煉瓦工のストライキが續々として勃發する新京鐵北三笠商會窯業部煉瓦工百二十名は六日突如總罷業に入り爾來形勢惡化の傾向に同商會窯業部ではこれが解決方を領事館警察署まで賴み込んで來たがそれによれば同窯業部では苦力頭滿王詳に請負はせてゐた所王と苦力百名との間に問題が起つたらしいがその中間に奉天省生れ、夏、傅、許の三名が介在し煽動して居つた事實もあり原因その他は目下調査中である

お中元には
「どりこの」が一番
體裁もよし、値段も恰好、誰にも上品、誰でも大喜び、大評判！

大元氣で南米移民
八十一歲の老婆

【東京八日發國通】海外興業會社の手を經て出願中だつた一千二百餘名の南米移民は八日拓務省から許可され來る三十一日神戶出帆のマニラ丸で南米サンポーロに向け出帆するが、その中には嘉永六年八月生れ八十一歲と言ふ老婆がある、今迄の移民中最高記錄で長崎縣南高來郡千々岩町、町田寬七君の繼母で壯者を凌ぐ元氣者一家六名を勵まし進んで新天地開拓の壯途に就く事となつたのである

電氣遊園のコンサート

電氣遊園では八日より毎土曜日午後七時半より音樂堂で約一時間レコードコンサートを催して夏の宵の涼客を樂しませることゝなつた

海克線の列車不通
數日來の豪雨

【奉天電話】海克線は此處數日來豪雨に襲はれ遂に百三十キロから百五十キロ間は列車不通となり徒步の聯絡を行ひ辛うじて運行を續けてゐるが沿線各驛とも泥濘のため殆ど乘車不能の狀態に陷つてゐる、なほ右列車不通地點の復舊は當分見込が立たない

再起を誓ひつゝ、白衣勇士故山へ

九日甲埠頭九番バースよりソボ降る雨のうちを河南丸にて石井工兵中尉以下六十一名の戰傷勇士等が白衣に包まれて凱旋して行つた、雨中に林立した町內旗、團體旗、雨をいとはず見送る學生團、送る者も送られる者も緊張した感激を覺えしめる、勇士等は熱河より更に長城戰に或は灤東地區に夫々戰功を樹てたもののふで流石に歸つき或ひは病を得て歸るのが殘念さう、見送り人を代表して小川市長起つて挨拶し、これに對し石井中尉は勇士一同に代つて再び起つて來滿を誓ふと元氣なところを見せ最後に小川市長の發聲で萬歲の三唱、交錯されたテープと汽笛の音に送られて歸國した【寫眞は離陸の直前】

憎い埠頭の雨

霧の爲豫定より遲れた入港船ばいかる丸、漸く午前十時十一番バースに繋留されたがトタン夏雨がザッと來た、上陸を樂しみ甲板に出た乘客一同大騷ぎ、運の惡い事には渡橋が電氣の故障で動かない、「約十分待つて下さい」に出迎人も乘客も大抵雨にビツシヨリ——憎しい入港一場景

待ち構へた日曜 ガスに喰はる
當分ジメ〳〵しよう

灼熱的の陽光が街の甍にギラ〳〵照り付けてモウ紛れもない眞夏である、前四、五日間、寒暖計の水銀柱はグン〳〵昂騰して南滿洲一帶は攝氏三十度より三十五度と云ふ酷暑ぶり、けふ九日の日曜は山へ——海への郊外進出に待ち構へてゐた處この炎天酷暑は朝からガラリと變つて不氣味なガスが全市を蔽ひつくしスツカリ大連ッ子達を落膽にした、若草山の觀測所ではこの駄々ッ子天氣を「今日中には恢復しまい」と前提して語る

黃河下流に七百五十四ミリの低氣壓が昨日から不動の姿勢で樺へて居りそれにチチハル南西方にも、また揚子江流域にも同樣の低氣壓がジツと控へてゐる、この三つの低氣壓は互ひに睨めつこをして對立してゐるが一方高氣壓もオホーツク海より日本海に出張つて落付きを見せてゐるこの配置は丁度雨期みたいな陣立てになつてゐるから之れが

氷枕、氷嚢
ゴム管
乳首、手袋
輸ゴム
ゴムシーツ
ルーデサツク
月經帶
溫炙器
吸入器
絆創膏
脫腸帶
マスク
噴霧器
體溫計

名城の灰燼
松山城、天主閣の外 怪火に燒失

【松山九日發國通】月明の九日午前一時四十五分松山城西の門から突如怪火起り水利の便全くなきため火の手は見る〳〵二の丸を燒き炎々たる紅蓮の炎は物凄く天を焦し一時五十八分遂に二の丸西の丸は凄慘な音響と共に崩壞、火の手は乾門の原櫓に移つたが幸ひ天主閣を殘して午前四時鎭火した損害取調中であるが莫大に上る見込みだ、發火と共に市民は皆戶外に飛び出し城山を仰ぎ見て名城の燒失を惜んだ、發火と共に全市消防隊に松山步兵第二十二聯隊から佐藤中尉指揮の四百名の兵士も應援し消火に努めた、原因については最近松山市の明倫小學校の燒失など原因不明の怪火あり、或は全九州を荒し廻つた放火魔が松山に入り込んだのではないかと云はれてゐる、なほ出火と同時に入口正門の櫓が燒失したため天主閣內の刀劍その他國寶類取出し中の消防夫二百名が逃げ道を鎖されたので一時救助困難に陷つたが救助用ロープで皆救助し得た、寶物類の損害高も目下の所判明しない

奉天の暑さ
卅五度に達す

【奉天電話】熱風と滿洲としては近年に珍らしい暑さで步道のアスフアルトも焙け出すほどの酷熱で八日の最高溫度は三十五度であるが右に關し觀測所は左の如く語る

最近の暑さは昨年に比して二度五分、平年に比して二度七分の高溫であるが滿洲の雨期が近づいたところで若しも雨期に入つてからつゆに終る時はもつと〳〵暑さが增すものと想はれる

奉天で一番暑さのため惱まされてゐるのは名譽の負傷兵八十四名と病氣のため入院してゐる二百數十名の軍人で殆ど百度に近い暑さのため苦しめられてゐる

動搖しない限りこんな憂鬱な天候がつゞくであらう、併し雨が降るとか風が吹くとか云ふ事はない、ガスがかゝる位の程度で霽れてもまた一時的のものである

シカゴ博へ出品
南北滿洲の寫眞百枚を

滿鐵弘報係では遠く米國に滿洲の事情を紹介する爲め南北滿洲で撮影した寫眞百枚をシカゴ博覽會に出品することゝなつたが、同寫眞は在滿寫眞技術者の撮影せるものを大きく引伸ばしたもので博覽會終了後は米國各地を巡回廣く宣傳に努めることゝなつた

明石南嶽氏

東洋骨相學會長として名高い明石南嶽師はこの程來連、鹿兒島縣人會後援の下に七月九日より十九日迄市內加茂川町出雲大社において運命の鑑定及講習を行ふと

山形規氏

山形清高氏令弟大連機關區員山形規氏（二四）は八日午後九時大石橋驛構內に於て機關車に觸れて重傷手當の甲斐もなく同十時四十分遂に死去した、葬儀は大連機關區葬として十日午後三時自宅（靜ケ浦八〇番地）出棺一日機關區に安置し午後四時三十分より攝津町大聖寺に於いて執行の筈

天氣予報 十日

南東の風曇霧又は驟雨

滿潮（午前零時一〇分 午後五時三〇分）
干潮（午前六時四五分）

各地溫度（九日午前十一時）

大連	二三	奉天	三三
旅順	二三	新京	三二
營口	二九	新義州	二七

善鬼惡鬼（131）

平山蘆江作
刈谷深隍繪

千兩宮（三）

「少しお前さんに話がある、ちよつとお待ち」

おしかが鐵五郎の手首を引つかんだ。

「痛えぢやねえか」

おしかにつかまれると、鐵五郎の手首は、いづもしびれるほどこたへるのだつた。

「痛いくらゐ我慢が出來る、散々働かされて、働き損にされちや、こらへ切れないんだよ」

女房はつかんだ手首をぐんぐん振つた。

「やかましいやい、文句があるなら、歸つてからいやあがれ」

「藤助ぢいさん、お前は早くかへつかまれた手は離せなかつた。

口でばかり威勢よく云つても、んなよ」

金太郎を舟にのせたまゝ、ぼんやりしてゐた藤助ぢゝいに、おしかは目くばせをした。

「手前たちも、それを持つて、綾瀬へ歸つてゐろ」

鐵五郎も同じやうに子分たちを急がせやうとする。

「いけない。その荷物だけそこに置いていきな。身體は一人だつて殘つちやいけないよ」

おしかに睨まれると、子分たちはぶるぶるしてゐる。

「置いてつちやいけねえ、かついでかへれ」

鐵五郎も負けずに云つた。

「置いていくんだよ」

「かついで行けつたら」

夫婦でがみがみいふので、子分たちは迷つて了つた。

「一體どつちすれば好いんです」

「こんな馬面野郎のいふ事を聞かなくても好いんだ。私のいふ通りにしな」

到頭女房の見幕の方が荒くつて子分たちは千兩箱をおつぽり出したまゝ、引上げて了つた。藤助の舟も、その頃は、ごしごし尾久の渡し場の方へ漕いで行つた。

二人きりになると、鐵五郎が、急に底力のない聲になつて

「やい手を離せよ」

「いゝや、離さない。この野郎、何だつて、ふざけた眞似をするんだえ」

「へん、それあ、おれの方でいふ文句だ。手前、何だつておれをペテンにかけやあがつた」

「利いた風をおいひでないよ。折角私の才覺で、お前にもうまい汁を吸はしてやらうと思つたのに、お前さんこそ、をかしな眞似をするぢやないか」

「手前こそ、預かりものゝおぎんさんをだれに斷つて、小梅の隱居に渡したんだ」

二人ともいふ事は同じだつた。

男の方からいへば、想ひをかけて居つた女を、ムザムザと人手に渡して、此後、隙見をする事も出來ないところへやられたといふ恨み、女の方からいへば、こつそり手に入れた千兩箱を横取りされやうとする憎しみ、いひ方はいろいろの口實で云ひまはしても、眞底の性根は、互に不斷からつのつてゐた慾と色との爭ひが破裂したのだつた。さうして、こんな時にこそ、思ふざま、いぢめぬいて置かねば、あとあとの見せしめにならないといふ腹があつた。

口爭ひはどつちも負けないのだが、つかまれた手首の痛さで鐵五郎の方が兎角ひけ目になつて來る

「手を離せといふに、こいつめ、痛えぢやねえか」

「痛いつて事が分つたら離してやるよ。その代りに、私のする事にこれから口を出したら承知しないよ。このおしかさんはね、先の先まで考へてあるんだよ。お前なんぞに話すのは勿體ないが、ちつとばかり、私の腹ん中を敎へてやらうか。憚んながら、小梅の隱居におぎんを渡してやつたのはね、これから先、末永く金のなる木にしやうと思つたからだよ。あの隱居さへつかまへておけば、女鹿屋は行末かけて大繁昌さ、女鹿屋が繁昌すれば、お前さんだつて親分おらが大きくなるんぢやないか。そのくらゐの理窟が分らないのか」

おしかは威張りちらして、鐵五郎をつきさばした。つきさばされた鐵五郎が尻餠をついてゐる間におしかは千兩箱を引つかついだ。

「これは私のものだよ、分け前がほしかつたら、うしろから泥でも拭いてついておいで」

本社特選　新棋戰（其六）

平手　先六段△飯塚勘一郎　六段▲齋藤銀次郎

【圖は八六歩迄の局面】　△飯塚氏持駒角歩五ツ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香							桂	香	一
		飛					金	玉		二
			桂	歩		金	銀	歩	歩	三
	歩			銀			歩		香	四
		歩			歩	歩				五
		歩	銀	銀			歩			六
	歩		歩	歩			桂			七
		玉			金			飛		八
	香	桂		金						九

齋藤氏持駒　角

▲四六角　△七七銀
▲三七角成　△一八飛
▲三一玉　△一二歩成
△四二玉　△二一と
▲五二飛　△七四歩
▲五五馬　△一一香成

【土居八段講評】齋藤君の四六角打は自營の端に危險が生じて居る際における策としては當りが薄い、此處六五銀、同銀、同桂八六銀、六四角打にて有望である續いて端の防備を放任し三七角と成り込んだのは無理、一三桂と指して防戰する處である、又四二玉の處は四一玉と逃げておく方が後のために好い、次に五二飛は緩い八五桂若しくは直に五五馬と指して決戰に行く處である。

【萩原七段解說】飯塚氏の七七銀は、この形の儘では充分なる攻撃も出來ないのみならず、敵に八五桂と跳ねられると敵飛が利いて危險故七七銀と引いたのである、齋藤氏の四六角は、敵が四七金なら五五角と手順に敵玉を窺はんとする意味である、飯塚氏の九二飛は、敵に三七角成と指されても自玉に敵馬が餘り響がない故に次に一二歩成の先手を以て九二飛と寄つたのである、だから齋藤氏の四六角は強く八六歩の力を以て六五銀と指す方が優つてゐた、齋藤氏の五二飛は、敵の七三歩成に備へたのであらうが茲は六五桂といてよく、その時同銀なら同銀、七三歩成、五五馬と引指す方が優つてゐた、又八六銀なら五五馬の先がある。

日活館の「イグルウ」に　銀界の興趣集る　讀者優待割引で盛況

銀幕に涼風をよぶアラスカ極地の風物を物凄い迫力を以て描いた夏なほ寒いエスキモー映畫「イグルウ」は本社後援の下に日活館で讀者優待割引三十錢の大衆料金を以て公開されるや果然銀界を賑はした特異な興趣がファンの觀賞慾をそゝり第二日の夜間の如きは大入滿員の盛況を呈し氷山襲來の場面や、凉味萬斛の極地の驚異が喝采を博してゐる

日活館の『イグルウ』
讀者優待割引券
この券持參者は階上五十錢階下卅錢
後援　滿洲日報社

日活館の『イグルウ』
讀者優待割引券
この券持參者は階上五十錢階下卅錢
後援　滿洲日報社

衛生口錠
口中殺菌劑
カオール
KAOL
THROAT EASE AND BREATH PERFUME
INVALUABLE TO SINGERS AND SPEAKERS
一金貳拾萬圓也提供
カオール發賣卅五週年記念事業として
全滿洲參千の藥店にて
國民保健運動用の爲
カオール拾錢包を洩れなく
贈呈
カオール定價拾錢包貳百萬個にて
新發賣
光輝燦金石製
美術容器
金五十錢
五百粒入
此の運動に御協力の御愛用者は
一、カオール定價金廿錢以上に添付の効能書を御熟讀の上、御近所の藥店へ御持參になれば
(國民保健運動のポスターを掲げある店)
カオール十錢包と直ちに引換ます
但し 藥店の引換は=七月一日より二ケ月間
二、期間後又は御遠方の方は直接 本舗 東京市日本橋區水天宮前安藤井筒堂保健運動係宛お送り下さい
直ちにカオール十錢包をお送り致します
開き封にて住所氏名明記のこと 郵稅未納、不足は受付ません
三、カオールを受取つた方は……先づ親しい方々へ數粒づゝ差上げて
イ、病氣にかゝらぬやう
ロ、病氣の主なるものは口より入ること
ハ、口より入る病を防ぐために汽車、電車その他人込に居る時、外出の時、飲食の後にカオールを口中にする事
等、其他保健衛生に御氣付の點を御說明願ひます
斯く皆樣の御盡力に依り一般保健衛生思想が高まり人生最大の幸福を得られる譯です是非御協贊を願ます
カオールの配劑と其効用
製劑顧問 ドクトル 松尾道
一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、例へばチブス、コレラ、流感、結核菌等その他の病菌類を口中に於て完全に殺菌し、依つてこれ等傳染病を豫防す。
二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし、且その消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す。
三、興奮劑及强壯劑を配合す
從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし。健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ。
四、清涼劑及美音劑を配合す
從つてその特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、美音劑は咽喉の乾燥を潤し、音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ。
◎故に皆樣の保健の爲に
◇惡疫流行の時 ◇飲食の後
◇他人に接する時 ◇汽車電車に乘時
◇執務勉强の時 ◇遠足運動の時
◇口中の臭き時 ◇酒莨を召上る時
◇禁煙を望む時 ◇音聲を使ふ時
◇氣分悪しき時 ◇疲勞したる時
カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口に含めばマスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし胃腸を健全になすの効あり
◎本日より直ちにカオールの御常用をおすゝめ致します
▶定價と容量◀
袋入 (十錢) 百粒
同 (二十錢) 二百五十粒
ポケット容器付 (三十錢) 三百粒
丁字形容器付 (三十錢) 三百粒
御勾玉容器付 (五十錢) 五百粒
鞄形容器付 (五十錢) 五百粒
德用瓶入 (五十錢) 八百粒
同 (一圓) 二千二百粒
本舖 東京市日本橋區水天宮前
株式會社 安藤井筒堂 藥品部

滿洲日報

朝夕刊共八頁

定價　一ヶ月　金一圓二十錢
廣告料　金五十錢
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛

發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

金本位問題を機會に歐洲外交の局面轉向

英米兩國に對する不滿から佛伊の一大親善運動

【東京特電九日發】ロンドン來電によれば大陸金本位ブロック諸國の代表者はパリに集合し、英米に對し共同戰線を張り、オランダの金本位を擁護すべく必死の努力を爲してゐるがフランスは特に英藏相チエンバーレン氏の態度豹變に憤慨してゐる、イタリーがフランスの立場を支持してゐることは注目に値する、それが爲め佛、伊兩國間には日ならずして一大親善運動が實現するだらうとの觀察有力となり、これを契機に歐洲外交に大變化を起すだらうと豫測する者さへある

【ロンドン八日發國通】八日パリにおける金本位ブロック諸國中央銀行代表の會議で金本位擁護に關する協定が成立し成功を收めたのでこれに勢ひを得た金本位ブロック側では完全に失敗に歸した經濟會議を休會すべしといふ議論が益々熾烈となりこれら諸國代表部では會議の運命を決すべき十日の幹部會で過半數を占めて會議を散會せしむべく猛運動を開始し目下各方面に策動中

コムミユニケを發表

中央銀行代表會議

【パリ八日發國通】各國中央銀行代表會議終了後發表されたコムミユニケ內容左の如し

金本位ブロック諸國中央銀行代表者間に意見の交換が行はれた結果現在の比價を以て完全に金本位を維持する旨の金本位政府諸國間の宣言に充分な實行力を與へる方策に關し完全に意見の一致をみた、金本位諸國の中央銀行は會議に於て決定をみた技術上の協定を直ちに實行の筈である

なほ右會議により愈々結束を固めた金本位諸國はこの際經濟會議を休會せしむ可きだとの決意を益々強め十日の幹部會ではこれが貫徹を期せんとしてゐる

大陸以外の國との協議こそ望ましい

わが代表部の意向

【東京特電九日發】ロンドン來電によれば世界經濟會議の前途混沌たるに鑑み我が代表部では連日對策を講じてゐるが八日も午前十時半より約一時間に亙り代表部會議を開き次の如き結論に到達した

一、十日の幹部會の形勢は豫斷を許さぬが、金本位ブロック諸國が依然强硬に出れば通貨委員會及經濟委員會は實質的に望みがないといふ外はない

二、日本としては通商政策の協議が最も重要である、しかも日本は金本位ブロックは貿易關係に於て密接でなく寧ろ大陸以外の國との協議こそ望ましい

三、依つて會議がかゝる狀態となつた以上日本は今後貿易關係の多い國家と個別的協議によつてわが望みを達したい

なほ經濟會議が實質的決裂となつた場合日本代表の引揚を如何にするかについては十日更に會議を爲す筈

協同基金を設置

金本位維持

中銀代表會議の決定

【パリ八日發國通】八日パリにおける金本位ブロックの中央銀行代表者會議の結果各代表間に飽くまで英米と對抗し金本位制維持に協力すると共に金本位ブロック各國の通貨を防護する爲の技術的具體案が決定されたが右協定の技術的方策の骨子は爲替統制を目的とする協同基金を設置し必要に應じて市場に出動し爲替思惑による金本位制の動搖を防止するにある、尙八日の會議に國際決濟銀行總裁フレーザー氏が出席したことは英米對金本位諸國の通貨抗爭に對し愈々同行が調停に一役買つて出たものとし各方面に注目されてゐる

趙立法院長の渡日惜別宴

【新京九日發國通】憲法制度調査の重要使命を帶び近く渡日する立法院長趙欣伯氏は九日午後七時ヤマトホテルに武藤司令官以下各方面を招待して別れの晩餐會を開催することになつた、因に趙立法院長の渡日時期は本月十五日頃の豫定である

英露の通商復交

苦い矛盾を清算して一息ついたイギリス

英露間の通商關係が復活した。英露間が通商斷絕狀態に入つたのは本年四月末の事であるから、それ以來僅かに二ケ月餘り經過しただけである。此の二ケ月間の經濟斷交はロシアに於ける英人技師逮捕事件にその端を發してゐる。然しながら現下の國際經濟情勢の下に於いて、斯くの如き單なる政策的經濟斷交が長續きするものではない

投獄されてゐたイギリス技師は今回の復交交渉によつて釋放されたが、その事以上イギリスにとつて一息つける事があるのではないか。現に七月三日着のマンチエスター・ガーデイアン紙商業版にも英露經濟斷交の無意義な事をイギリス人自身が述べ立てゝゐる。此の際その要旨を書いて見る事も一興であらう。

斷交は露に無影響

イギリスのロシア商品輸入禁止が效果的でなかつた理由の第一に舉げられてゐるのは、その禁止がロシア商品の全部に及ぼされなかつた事である。卽ち禁止項目は木材、穀類、牛酪、家禽類、棉花等の主要品目に限られ、これ等は昨年中におけるイギリスのロシア商品輸入額から見ると、總額一千九百五十萬磅に對して約一千三百萬磅を占めるに過ぎず、且つ實際上旣に輸出入商が支拂を濟ましたロシア品の輸入を禁ずる譯にも行かないので牛酪類、木材等は引續き輸入されてゐたといふのである

又、他の諸外國がイギリスと同樣の態度に出ない限り、ロシアは痛痒を感じないとも論じてゐる、ロシアはイギリスで賣れないだけ他の販路に捌け口を求めてゐる木材にしても原油にしてもイギリス許りが華客でない

イギリス政府が對露斷交を決行したのはこれによつてロシアの貿易に打擊を與へ、延いてその國庫財政に痛痒を感ぜしめんとする意圖だつたのであらうがこれは全然失敗である。

現にロシアの貿易は一昨年も昨年も入超であつたが本年は出超となり、一月から四月までの出超額は二千八百萬ルーブルに達したといはれてゐる。

却つて英國に大打擊

次に論者は、ソウエート政府がイギリスのロシア品不買に對する報復手段として、イギリス艦船艦禁止等の態度に出たため、却てイギリスにとつて直接的な打擊が大きかつたと述べてゐる。ロシアからの對英注文といへば機械類、鐵鋼製品等がその主なるもので殊に機械類の對露輸出は昨年中に機械類輸出總額の約八割を占めてゐる。

從つて今回の對露絕交によつて最も大打擊を受けたものは機械工業である、その他の製造工業も大なり小なりの打擊を受けたその一證據として、昨年五月にはロンドンにおいて完製品に對し百四十四萬磅を超ゆる注文があつたが、斷交後の本年五月にはロシアはイギリスの代用品をドイツ、アメリカその他の國に求める事が出來る、現に英露斷交後フランスベルギー、ドイツ、イタリー等の製造業者の興味は翕然としてロシアに集り、殊にイタリーは逸早くロシアと新通商條約を締結してその製品の對露進出を計つた

これを要するに通商斷交には次ぎの如き矛盾が含まれてゐた――

卽ちイギリスは原料仕入れに際しロシア品を買ふ事が出來ず、高い値段で他國から原料を買ひ一方その製品の買手がただでさへ少くなつてゐる今日、買つて吳れる顧客のロシアを失つた――と論者は言ふのである

英米の對露商戰

經濟會議が失敗に終れば世界經濟のブロック化と未開拓の市場に對する血みどろの貿易戰が展開さるゝ事は必至であるが、未開拓の市場の尤なるものは支那とロシアである……アメリカが此のロシアに對して秋波を送つてゐる折柄イギリスがアツサリと經濟復交を行つた事には考へさせる何物かがある

明年度豫算概算

廿二億圓程度

財政膨脹は不可抗力

【東京九日發國通】政府當面の問題たる明年度豫算編成は曩に閣議の決定方針に基き一般會計については七月末日限り、特別會計については八月末日限り各省においてそれぞれ概算要求を取りまとめ大藏省主計局に提出することになつてゐる、大藏省としては新規要求に對する査定を大體半減主義を以て臨み結局通信事業特別會計の獨立に基く郵便電信電話爲替貯金の形式上一般會計より減額されることを計算に入れて凡そ二十二億二千萬圓見當が明年度豫算として最後決定を見るものと豫想される、右の豫想內譯大要左の如し（概算見當、單位千圓）

項目	金額
兵備改善費	二八〇、〇〇〇
滿洲事件費	一八〇、〇〇〇
時局匡救費	一五〇、〇〇〇
爲替差損金	七〇、〇〇〇
其他新規事項	一〇〇、〇〇〇
基本豫算	一、四四〇、〇〇〇
合計	二、二二〇、〇〇〇

しかして高橋藏相の心境に變化なき限り目下の狀勢では明年度も增稅は困難である、歲入の不足は結局公債によるの外はないが最近租稅及び官業收入が幾分好轉したので經常歲入は十二億三千萬圓見當となり歲出との開き九億九千萬圓は公債の發行による譯である、要するに歲入歲出を通じ明年度も財政膨脹、公債の增大は不可抗力で我財政の苦悶は年々深刻化する

明年度以降拓務省事業計畫

廿日頃より省議開始

【東京九日發國通】拓務省明年度以降に於ける豫算編成の爲め愈々二十日頃より正式省議を開き審議を重ねることになつたが目下新規の重要事業計畫として考慮中の費目は次の諸項である

一、監察官制新設　現行殖産局交通課長の兼任である滿鐵の監理官制度は廢止しこれに代るに勅任官一、奏任事務官及び技師各々一、屬一乃至二を以て構成すべき監察官制度を新設するもの

一、新京拓務省出張所擴充

一、滿洲關係事項所管の一課新設

一、海外移住適地調査

一、南米移民計畫　七年度に比し約三千名を增加の方針

一、拓務審議會設置

一、滿洲自衞移民計畫　本年の五百名に對し千名以上を送る計畫

一、滿洲自由移民指導獎勵

一、棉作の指導獎勵

一、緬羊飼育の指導獎勵

外務省に文化局新設

【東京九日發國通】外務省では聯盟脫退後の國際政局に處するため各局及び在外公館の充實に努力して居るが新たに文化的提携を目的とする國際文化局を設置すべく目下具體案を練つて居り明年度豫算中に計上する筈だがその內容は左の如し

一、儒教佛教ともに日本にのみ保存されて居る、これ等東洋文化の眞髓並びに我が神道の思想を發揚すべく歐米と交換教授學者の本邦留學を行はしむ

二、諸刊行物の發行、文化展覽會の開催

三、日本研究學者に對する補助金支出

等で歐米に日本研究熱が昂まつてゐる今日國際文化局の新設は國際協調主義の表現として期待される所が多い

棉花協會技術員會議

【奉天電話】十ケ年計畫四億元を目標に棉花の自給自足をモットーとして滿洲棉花協會では棉花栽培を一般に奬勵指導しつゝあるが同協會においては八月十日より技術員會議を開催し一層棉花栽培の奬勵をなすこととなつた、右會議出席者は升巴理事外各縣駐在の技術員八名で主なる協議事項は生產棉花の處理に關し過去及び現在において處理されつゝあつた中間取引その他に亙り各縣代表より詳細の調査報告ありその實情につき今後の方針を協議決定し更に近く棉花會社設立の議があるのでこれに對する協會の態度方針を決定するに在り九日午前十時より更に役員會を開催の上最後的決定を爲すところあつた

現內閣の存續性强化

國同の政局觀

【東京九日發國通】唯一の野黨たる國同では八、九兩月の豫算編成期を以て現內閣倒壞期と見、政局の動向を監視すると共にこれに備へる對策を講じてゐたが最近の政局に徵すれば齋藤首相高橋藏相の健康急變でもない限り政友會の對政府態度なども急激なる變化なく現內閣は結局次の議會に臨み多少の紆餘曲折あるにしても大體來議會を押切るのではないか、殊に荒木陸相が現內閣の存續に對し政黨政派を超越した國家的見地から支援を與へてゐるので存續の可能性は一層鞏固となつたと觀測してゐる

東印度棉花協會不買の對策決議

政府に善處を進言

【東京特電九日發】カルカツタ來電によるとボンベイの東印度棉花協會は七日左の如き決議をなした

日本紡績の印度棉花不買はすでに印度棉花一五ルピイの下落を招きたる事實に對し印度政府の緊要なる注意を喚起する必要を感じかつ印度政府が直ちに適切有効なる下落防止の對策を講ずるにあらざれば三月後において新棉出廻り開始の際相場は一層下落すべくために棉花栽培者の蒙る損害は現在以上なるべきことを指摘する故に本會は印度政府に對し日本の印度棉花不買により栽培者の蒙る不利益の擁護手段を直に講ずるやう進言する

聯合準備銀行組織

發券制度改正

支那の銀行券統一策

【東京特電九日發】上海來電によれば財政部長宋子文氏は曩に廢兩改元を實行し、新銀ドル貨幣により支那の通貨を統一しつゝあるが今回銀行券發行を中央銀行に獨占せしめんとの企圖より現在上海で發行權を有する九銀行に對し發券補償のため聯合準備銀行の組織を提議し、民間銀行と交涉中である右につき上海某銀行の調査によると宋財政部長は先づ聯合準備銀行を中央、中國、交通、四行準備庫の四大銀行により組織し他の銀行より發行權を奪ひ發券銀行數を減ずると共に當分右四銀行は券面に各自の行名を用ひることを得るも後には中央銀行よりその發行銀行券を各行に配給し以て銀行券の統一を圖らんとしてゐるのであるが中國銀行、民間銀行は目下これに反對してゐる模樣である

北洋漁業操業狀態

【東京特電八日發】今年の我北洋カニ漁業の生產高については今月中旬を以て漁期の大半を經過するので其の生產豫定の大體の見透しはついたもの丶如く卽ち工船、露領陸上、內地陸上の操業狀態につき各現場よりの情報を綜合するさ

一、日本合同工船は西カムチヤツカ沿岸並にベーリング海ブリストルベー出漁工船さもに極めて順調で六月末罐詰製造高は今年の豫定十五萬函の大半に達し來る八月下旬までに豫定十五萬函を製造して同月末切揚げる見込である

一、內地陸上製造豫定十二萬函のところ六月現在八萬二千五百函を製造したるも此の中樺太五萬の豫定に對し六月末現在僅かに一萬三千函の製造を見たに過ぎず、今年は例年よりも惡いから終漁までの實績は十一萬函內外を出でないであらう

一、露領カムチヤツカの日魯漁業分は四萬七千函を豫定してゐるが六月末現在の業績は極めて不良であつて一萬函內外に過ぎず此の調子では豫定の成績は困難視せられてゐる

右操業狀態から見て結局今年のカニ罐詰生產高は豫定の卅一萬七千函に對しその實績は三十萬函見當を出でないであらうと豫想され、昨年の製造實績三十萬一千函と大差ないことになる

蒙古指導員視察團一行

蒙古指導員訓練所生視察團一行十八名は九日正午岩上敎諭等に引率され來旅、白玉山に參拜後東鷄冠山、戰利品陳列館、二〇三高地等を見學夕刻離旅した

波・霧と共に靜か　きのふ老虎灘にて

滿洲國、烏蘇里河に江防艦を派遣

汽船抑留、乘組員拉致等に對し 誠意なきソ聯當局

【ハルピン九日發國通】ウスリー河方面におけるソ聯警備艦の滿洲國汽船抑留並に乘組員拉致事件に就いては外交部代表施履本氏は既に在哈總領事スラウツキー氏に對し警告的抗議を發するところあつたが右につきソ聯總領事はウスリー河方面はもとより滿洲國の領土でなく同地方には反滿洲國の旗幟を鮮明にしてゐる匪賊團がゐるから今回の事件も右匪賊團の所爲ならんとの見解を持してゐるが右はソ聯側が依然として反滿分子を庇護しこれを使嗾してゐる證左と謂はれてゐる、尙滿洲國側はウスリー、アムール河方面の船舶の航行を安全ならしむるため砲艦二隻を派遣する模樣である

【ハルピン八日發國通】近來屢々ソ聯側に依つて不法行爲を蒙る滿洲國船舶保護のため滿洲國は愈々國際河川ウスリー江に軍艦派遣をなすに決し施外交特派員は右に關しソウエート總領事に通告、諒解を求むる所あつた、なほ江防艦のウスリー江航行は今回が最初である

大黑河、新龍兩線 定期航空を實施

十五日より就航

【奉天電話】滿洲航空會社では來る十五日よりチチハル—大黑河間の大黑河線と新京—龍井村間の新龍線の定期航空を新に開始することになつた、そのダイヤは左の通りである

大黑河線

チチハル發	七時
拉哈站着	七時四十五分
同 發	七時五十五分
北安鎭着	九時五分
同 發	九時三十五分
大黑河着	十一時十五分
◇	
北安鎭發	十時
拉哈站着	十一時十分
同 發	十一時二十分
チチハル着	十二時十分
大黑河發	十二時十分
北安鎭着	十四時
同 發	十四時三十分
拉哈站着	十五時四十分
同 發	十五時五十分
チチハル着	十六時四十分

新龍線

新京發	八時三十分
吉林着	九時十分
同 發	九時二十分
敦化着	十時十五分
同 發	十時二十五分
龍井村着	十一時十分
◇	
龍井村發	十二時
敦化着	十二時五十分
同 發	十三時
吉林着	十四時
同 發	十四時十分
新京着	十四時五十分

醫大航空研究會 飛行機操縱開始

會員の大した意氣

【奉天電話】日滿親善は空の醫學からのスローガンの下に滿洲醫學生航空聯盟組織に先立ち昨年發會式を擧げた滿洲醫大航空研究會では當時法政大學の學生尹氏よりサルムソン飛行機を讓り受けて大に力を添へ飛行機操縱の下準備として先づ自動車の操縱に着手し研究會員學生自ら炎天を衝いて自動車運轉の下準備をしたが學生の奮闘努力の結果今日まで既に四十餘名も操縱運轉するやうに上達し中には二等運轉手の試驗に美事パスし他は何れもこの試驗にパスするだけの技倆を有するに至つた

かくて何れも熱河の討伐長城線の攻撃等で多大の內助を受けてゐた航空隊の飛行隊出動のため飛行機の方はその儘となつてゐたが日支停戰協定成立しこれ等の飛行隊も凱旋したので今回サルムソン機よりも便利なブスモス機を用意し近く航空隊援助の下に準備萬端整ひ飛行機操縱に着手することゝなつた

何れの學生も飛行機の操縱ができるやうになれば飛行機で何處の田舍でも診療に出掛けるといふ意氣込で各方面から非常に期待されてゐる、なほサルムソン飛行機はシングルで練習用には不便であるが飛行機操縱の技術上達とともにこれを利用し、奉天を中心に各方面へ空の診療を決行すべく計畫中である

撫順の建築界 活況を呈せん

【撫順電話】千金小學校の新築移轉、千金社宅の移轉新築工事は本月末頃から愈々着手さるゝことゝなる模樣で久しく物寂しさをかこつてゐた當地土建界も明年度の製油工場第二期擴張、龍鳳大竪坑開鑿工事等々と相俟ちこゝもと又一しきり活況を呈することゝ思はれ、而して差當つてゐる兩工事については目下各業者の暗中飛躍が交されて延いては苦力爭奪にまで及ばんとしてゐるが、今在撫華工數をその所屬別にあげてみれば炭礦の二萬七千人を筆頭に請負業者では榊谷組二千、大倉、礎山各一千、南昌洋行、後藤組各三百、田中組、三田組各二百、飛島井組、神田組、伊賀原組各百五十及び村松組七十其他九百名合計三萬三千三百餘名を數へてゐるが前月末からみると四五百名を減じてゐる

八相

投書歡迎 五十行以內

五品當事者に望む

投書子

◇六日配達された大阪朝日新聞の株界見聞欄に「米穀證券日歩の五厘五毛となれる今日短期日歩基準の一錢六厘は頗る付の高金利である、從つて短期日歩の引下は急務中の急務だが假引の增加に伴ふ高率の警戒日歩の如きは最も不合理極まるものである、この高金利で利するものは一部の爪長と信銀のみで、かやうな高利貸制度は急速に改め短期代行機關の設置を急ぐべきである」と說いてゐるが當地五品市場延取引今日の狀態もこれと同狀態で否之れに輪に輪を懸けた不合理さである。

◇成程當地と內地では金利も違ふに相違ないが聞く處に依れば、邦銀は普通取引先にも證券金融は二錢二厘なら出すさうだから代行會社が二錢で再割出來ぬとは思はれぬ、百歩を讓つて二錢二厘としても最低三錢の場合で八厘の鞘は儲け過ぎる況んや遞增日歩の暴利あるにおいては一般顧客の便利を顧慮せぬやり方である、目先の利益のみに目がくれて市場の繁榮を顧はぬやり方である、大朝株界見聞子は早く代行を設けよと警告してゐる當地は代行があつて其代行會社がボル、換言すれば仲買人は自ら首をしめてゐるやうなものだ

斯くして五品市場の繁榮を望むは百年河淸を待つの類ぢや。

◇特に注意して戴きたいのは當市場は內地と頗る事情を異にする內地は高金利が嫌なら定期市場に建玉すればよいが當地はそれが出來ぬ當市定期市場は殆ど其機能を失つてゐる狀態で新東株の百株も建てれば轉賣買不能ぢや、勢ひ薄資筋と有力筋とを問はず延取引を利用するほかないのである、其唯一無二の機關が前述の通りぢや止んぬる哉と申したくなる、五品取引人委員の猛省を祈る。妄言多謝

昨年中の米ソ通商 八十六割餘を減少

ソ聯貿易と米の地位

【東京八日發】在ニューヨーク總領事堀田謙介氏より此の程外務省に達した情報によると、一九三二年の米ソ通商に關する確定數字は次の通り著しき減少を示した、卽ち一九三二年米國の對ソ輸出は一千二百六十四萬弗にして前年の一億三百六十六萬弗に比し八六・五%減を示して居り之を同年度ソ聯邦全輸入價格の四二%減と比較すれば米國の對ソ輸出の減少率が他國のそれに比し特に大なるものあり又一九三二年米國のソ聯邦よりの輸入は九百七十萬弗にして前年の一千三百二十一萬弗に比し三四%減を示して居り、之を同年度ソ聯邦全輸出價格の三八%減と比較すればソ聯邦の對米輸出の減少率は他國に對する夫に比し稍小なるを見た、今貿易統計によりソ聯邦輸入貿易上に於ける米國の地位を對ソ主要輸出國のそれと比較すると

主要國の對ソ輸出額比較(單位百萬弗)

國名	一九三二年	一九三一年
米國	一一八	一一六
ドイツ	二一一	一六七
英國	三七・	四六
ペルシヤ	一三三	二五
イタリー	一五	一三

同表の示す如くソ聯邦の輸入の重心は最近三年間に米國より獨、英、伊等に移れる處最近ヘラルド・トリビユーンはソ聯邦官邊よりの消息としてソ聯邦は最近の英ソ經濟紛爭及び獨逸に於けるナチスの政權掌握に鑑み米ソ通商復活の意向を有する旨を報道してゐる、尙ほ當地駐在ソ聯邦通商機關アムトルグ商會作成の統計によると一九三二年米國の對ソ輸出を一九三一年のそれと品目別に比較すれば機械類の減少特に著るしく、又輸入品中に於ては毛皮、包裝用品の如きは前年に比し增加し蟹罐詰等の海產物は二〇%の減少を示してゐる卽ち左表の通りである(單位千弗)

米國の對ソ輸出品

品目	一九三二年	一九三一年
金屬工業機械	三、四四五	三〇、五三三
其他の工業用設備品	三、三三五	一八、四七三
電氣機具	三、一〇〇	六、六九四
自動車及部分品	三、七五〇	一一、五九七
農業用機械及雜品	一、七九六	四六、三八三
計	一三、六四八	一〇三、六六九

ソ聯邦の對米輸出品

品目	一九三二年	一九三一年
毛皮	一、五七二	一、一〇六
パルプ材及挽材	七七	一、一〇六
キャビヤ、蟹肉其他の魚類產物	一、四八五	一、八六六
無煙炭	一、三三〇	一、四四五
包裝用品	七〇六	六〇〇
鐵鑛	三九九	五七一
其他(硬毛、生糸、甘草根、革紙、亞麻、リンネル、貴金屬、種子油、石綿、クローム鑛、菓子其他を含む)	三、五五五	六、五七九
計	九、七〇四	一三、二一六

ソ聯對東方貿易

出超、織物輸出目立つ

ソ聯邦の對東洋政策は東洋諸國連衡の盟主となつて歐米資本國の帝國主義的侵略に備へ、東洋後進國の經濟的誘導を標ぼうするものであるが、最近該クレヂット國のソ聯邦がトルコに對し八百萬留のクレヂットを設定し、同國カイサリ市の大織物綜合工場建設に對し技術的援助を試みつゝあるが如き、右ソ聯邦東方政策の現れの一つであり、その他波斯、阿富汗に對しても着々ソ聯邦一流の貿易政策が行はれてゐることは注目に値する、今、ソ聯邦外國貿易人民委員の發表にかゝる今年一月より四月に至る對東洋諸國貿易額並に同期間における輸出入品の主なるものを擧げれば左の通りである(單位千留)

一、阿富汗 ▲輸出	三、九八四
內、織物	二、四一〇
砂糖	九一〇
▲輸入	二、四七八
內、羊毛	一、五〇〇
毛皮	三七九
二、エジプト ▲輸出	一、八一〇
內、石油製品	一、一七七
三、英領印度及セイロン ▲輸出	一、六六一
內、石油製品	一、六五五
▲輸入	一、一三二
內、茶	七三五
南京麻及ケナフ	三一七
四、東部支那 ▲輸出	三、〇二三
內、石油	一、二八六
魚類	四三六
五、西部支那(新疆) ▲輸出	四、二三七
內、織物	二、七三二
小麥	一、三八六
▲輸入	六、八八六
內、家畜類	二、六七八
毛皮	九三二
羊毛	一、八〇九
六、蒙古 ▲輸出	九、四三九
內、織物	二、六四六
▲輸入	五、六〇四
內、羊毛	五、六〇四
七、波斯 ▲輸出	四、二二三
內、砂糖	一、一六五
石油類	五六七
▲輸入	三、二三五
內、棉花	一、二三五
八、タンナ・ツワ ▲輸出	一、八六一
內、織物	六七一
▲輸入	八三五
內、毛皮	三三一
家畜類	三二四
九、トルコ ▲輸出	一、四二三
內、織物	六六三
▲輸入	六七五
內、羊毛	二二六
十、モロッコ ▲輸出	二三六

東洋後進國に對するソ聯邦の主要輸出品が織物である事と何れも輸出超過である事はソ聯邦の對東洋貿易政策の基調が那邊にあるかを[illegible]

詩の國の黎明

ホロンバイル統治第一步 (2)

特派記者 和氣傳

詩と數字とは相容れないのがこの世の常で、詩の國ホロンバイル(正しくは興安北分署といふべきだが從來の稱呼を慣用する)にも殆ど據るべき統計がない、尤も過去の幾多の文獻には色々の數字があげられて居るが、水草を趁ふ遊牧民や北部ホロンバイルに逃げ込んだロシヤ人、支那人について正しい記錄がある筈がなく、皆大體の推定數に過ぎなかつた、近代政治の特色は統計の基礎の上に立つて行はれるこゝで、滿洲國も北分署統治政策の第二着手として統計資料の蒐集につとめてゐる、だがたゞこれは容易な業でなく、蘇俄文の事件の直後、各旗長が海拉爾に出て來たので、幸便に各旗の家畜の數を報告させようとしたら、どの旗長も大不平で

我らは家畜と一緒に生活してゐるがその數などは數へたことはない、又そんなことを調べて何の役に立つのか

と反問する有樣なので到頭取止めになつたといふ話がある、蒙古事情に關する正確な記述が如何に困難であるかはこの一例話で十分であらう

◇

そこで大體今までの諸文獻に出た數字やそれに基いて興安總署で作成した統計等に據るより仕方ないわけだが、まづ面積は十五萬八千平方粁でその人口は

蒙古人	三一、〇〇〇人
ロシア人	一六、〇〇〇
漢人	一三、〇〇〇
計	六〇、〇〇〇

といふところが當らずといへども遠からざるところである、卽ち人口の稠度は十平方粁に四人弱で如何に無人の野の廣いかゞわかる

◇

この大遊牧地帶は東は興安嶺の大山脈によつて黑龍江省と隔てられてゐるが、南西は外蒙古と察哈爾と地續きであり、北西は僅かにアルグナ河によつてシベリアと境して居るのみで滿洲の他の地域とは全然その趣きを異にして居る、そこで滿洲國でもこの土地を興安省の北分署として特別扱ひをなし、蒙古衙門の要人凌陞氏を擧げて分署長に任じ、蒙人蒙治主義の旗印の下にホロンバイルの開發にいそしんでゐる

◇

最近の事實としては五月末より海拉爾に旗長會議を開いてホロンバイルの行政區劃の決定を行ひ從來の八旗を廢合して一市六旗とし既に國務院會議も通過したのでこゝ數日中には政府公報によつて發表を見る筈である、これによるとまづ北分署の政治經濟的中心である海拉爾はハルピンのごとく特別市として獨立させ、その他を次のごとく分割してゐる(棒の下は舊行政區域)

一、索倫(ソロン)旗—索倫左翼旗、同左翼旗、鄂魯特(オルト)旗、布里雅特(ブリヤート)旗
二、新巴爾虎(シンバルガ)左翼旗—新巴爾虎左翼旗
三、新巴爾虎右翼旗—新巴爾虎左翼旗
四、陳巴爾虎(チンバルガ)旗—陳巴爾虎旗
五、額爾古納(オルグナ)左翼旗—室韋縣
六、額爾古納右翼旗—奇乾縣【舊鄂倫春(オロチヨン)旗をこゝに移住させる】

この新旗の決定までには相當波瀾があり旗長會議においても三日間の論戰が行はれた、その故は舊旗制は屬人主義で各種族が一旗を有してゐたのを新旗制は出來得るかぎり屬地制に據つて蒙古問題の癌たる種族問題の解決に一步を進めんとしたからである、かく舊旗制が屬人主義であつた結果は旗の人口を著しく不均等ならしめ行政上の不便が多大だつたが今次の改制で大體左のごとき人口數となり相匹敵するに至つた

一、索倫	七、六〇〇
二、新巴爾虎左翼	一一、〇〇〇
三、新巴爾虎右翼	八、〇〇〇
四、陳巴爾虎	三、五〇〇
五、額爾古納左翼	八、五〇〇
六、額爾古納右翼	二、五〇〇

この新旗制こそは今後のホロンバイル統治の第一步をなすもので最も重大な改革である(挿圖は新旗制と旗公署の新所在地)

回 北分署所在地
○ 旗公署所在地
露領
滿洲里
海拉爾
索倫旗
陳巴爾虎旗
外蒙古

六月末現在 大連小賣物價

大部分商品は保合 前月對比六厘低落

大連商工會議所調查による六月末現在における大連小賣物價は調查品目五十五品中騰貴六品、低落八品、保合四十一品にして總平均において六厘方の低落を見た之を前年同期に對比すれば一割二分九厘の騰貴となるも當所基準昭和五年一月末に比ぶれば指數八八・〇を示し一割二分の低落である、品目別に騰落を示せば

●騰貴 白米(滿洲特等、一等)鮮魚カレイ、晒木綿、小袖絹、板硝子
●低落 馬鈴薯、麥酒、鰹節、干瓢、毛糸、木炭、薪、洋釘
●保合 糯米、押麥、大豆、小豆、麥粉、味噌、醬油(內地物)食鹽、砂糖、茶、清酒(內地物)煙草、牛肉、豚肉、鷄肉、牛乳、煉乳、鹽鮭、椎茸、高野豆腐、澤庵、梅干、豆腐、麵麭、瓦斯モス、モスリン、晒天竺、ネル、羅紗、木綿糸、半紙、塵紙、石炭、燐寸、酒精、石鹼

更に類別に依る騰落を示せば左の如くである(指數は前月及び前年同月を一〇〇とす)

類別	前月	前年同月
穀菽及蔬菜類(八品)	九九、四	一〇六、四
調味及嗜好品(十一品)	九八、九	一〇八、七
肉類及魚類(九品)	一〇一、六	一一七、七
雜食料品(八品)	九八、九	一〇六、八
衣料品(九品)	一〇〇、八	一三一、〇
雜品(十品)	九九、〇	一〇四、二
總平均	九九、四	一一二、九

吉林の商埠地擴大

知ることが出來る

【吉林特電六日發】滿洲の古都吉林は事變以來長足の發展を來しつゝあるが、この發展に伴ひ商埠地は一般在留邦人の不便を感ずることゝなつたので當局としても早からずこれが對策に腐心し近く商埠地擴大の具體案を作成することになり、豫じめこれが擴張案を滿洲國側に提出した、尙又五日午前九時より各關係者相寄り大體の豫定區域の第一回實地踏査を完了し、更に第二回の詳細なる測量が行はれる筈で現在の人口及土地の現狀より推して當然滿洲國側としても承認するものと期待されその範圍も可成り廣範圍に亘る模樣である、尙擴大地區及附近の詳細は未定である

軍司令部新廳舍

九月頃竣工

【新京電話】總工費百六十萬圓餘の豫算をもつて目下工事を急ぎつゝある關東軍司令部新廳舍は大體外廓だけは全部竣工を見たが內部一切の竣工を見るのは來年九月の豫定なるも本年十月末頃には總理部その他の一部分が新廳舍に引越すことになる模樣である、なほ三十五萬圓餘の工事費をもつて新築を開始した關東軍司令官官舍及び七萬圓餘の豫算で同じく工事に着手した參謀長の官舍は何れも來年八九月頃迄には完成の見込である

新京の關東廳新廳舍

【新京電話】四十萬圓餘の工事豫算をもつて新築に着手した關東廳々舍は本年基礎工事を終へ外廓の一部を完成する見込であるも同廳舍の落成及び關東廳の引越しは來年の晚秋と見られてゐる

上海日本少年團

上海日本少年團一行五十名は今回參事中山明治氏に引率され來る十五日大連着二日間見學の上十七日は旅順戰跡を見學それより漸次北進新京まで赴き新興滿洲國を見學の上二十八日大連發便船にて歸滬する由

小觀 大觀

金と紙との爭、弗磅聯盟と法との爭、第三者ですら勝敗の興味よりも、双方の損失が心配になる▲金ブロックは世界經濟會議には既に全然見切りをつけ、休會か脫會かを問題にしてゐる▲英國も會議をあてにせず、既に大英帝國經濟會議を考へてゐる▲米國は始めから會議をあてにしてゐない、經濟ブロックが愈々旗幟を鮮明にして對立する時が來た▲十月九日界に、非常時といふ氣分を除かうといふ▲日本全體の事情から見ても、今日の狀態が常態と見るべきで、之れを常態として方策を建つべきだ▲滿洲を見ても、熱河は鎭まり、政治的匪賊は滅絕した今日、少々の匪賊が出沒する位は此地の常態と見ねばならぬ▲非常時氣分の解消は誠に結構、非常時の名によりて行はれんとする非合理の處がなくなるわけだ▲但し非々常時だからと云つて重箱楊子式の官僚式、繁文式が幅を付けられても困る▲名城松山城の燒失は誠に惜い、城櫓の殘るもの多からず、大に保護を加へねばならぬ。

二つの滿洲新記錄に 中島、日本タイ記錄(四百米)
早大終始優勢、滿洲軍を壓倒
早大對滿洲陸上競技

全日本陸上競技界の雄早稻田大學對全滿洲軍の對抗陸上競技は九日午後二時より大連運動場に於いて擧行この日朝來曇天で午前十時頃驟雨ありしも正午頃歇み却てグラウンドコンディションを良好にす、開始前風速南東の風四メートル、溫度二四度七、濕度八十パーセントで絶好の競技日和、觀衆は中島、西田以下の日本代表選手の快走美技を見んものと續々と押し寄せ開始前三十分メーンスタンドを埋める、午後二時卅分早大軍は海老茶にWを染め拔いた校旗をさゝげて向つて左入口よりこれに對し滿洲軍は彗星の團旗を先頭にれ拍手に迎へられて入場、役員席前に整列、中島早大、永谷滿洲兩軍主將の交驩後役員席前の大ポールに日章旗を掲揚し山岡審判長の開會の辭後直に百メートルより競技に移る、早大軍最初より滿洲軍を壓倒し先づ百米においては全勝し後徐々に得點を加え競技半ばたる棒高跳の終る頃には七八・五對四三・五のひらきとなり遂に一五七・五對九八・五の大差で早大軍大勝した、尚中島選手は四百米において日本タイ記錄を示して代表選手の貫祿を示し、又西村選手は砲丸投で四百メートル、繼走では滿洲チームそれぞれ滿洲新記錄を作つた、右全競技終了後再び役員席前に兩軍選手整列、山岡審判長の閉會の辭後國旗下降式あり午後七時二十分盛會裡に終了した

百米

1中島亥太郎(早)一〇秒八
2高野 忠幸(早)一〇秒九
3西田修平(早)4中村繁(滿)5光田五郎(滿)柴田義敏(滿)

高野スタート好調で早くも二十米で他を半米拔き中島、光田、西田殆んど並行柴田やゝ遲れる、五十米では中島、高野と並行、中村、西田などやゝ拔いてこれに迫り光田僅かに遲れる、七十米附近より中島力走して高野を拔き西田もまた中村を拔いて早大全勝、一、二着の差一米、二、三着及び三、四着の差各々一米三〇

走高跳

1木村 一夫(早)一米九〇
2矢田喜美雄(早)一米八五
2竹内 友章(滿)同
4村上 正(早)一米八〇
5奥山 敏男(滿)一米七五
6清水 克賢(滿)一米七〇

一米六〇より開始、一米七〇で清水二回目で越え一米七五、一米八〇で清水、奥山それぞれ落ち一米八五では村上落ち竹内二回目に飛び越え一米九〇では木村二回目に跳び越え他は落ち木村一米九五を試みたが遂に成らず

五千米

1金 恩 培(早)一六分二五秒
2永谷 壽一(滿)一六分三六秒
3志水政市(滿)4中田正男(早)5八重樫榮太郎(滿)中島幸基(早)

中島飛び出して滿洲軍をつる作戰に出で永谷、中田、金、志水、八重樫の順で五周し七周目に志水一時トップとなつたが金直ちにこれを抑へ中島疲れて落ち八周目に永谷、中田を拔いて金に迫るも金力走して拔かせず後徐々に離し約五十米の差で金テープを切る、二、三着の差百米

百十米高障碍

1清水孝太郎(早)一五秒五
2村上 正(早)一六秒
3西田修平(早)4二宮恒夫(滿)

清水最初よりリードし五臺目では村上西田並行、二宮やゝ遲れ、ゴール前で村上、西田を僅かに拔いて二着に入る一、二着の差約七米武内第五着に入つたがハードル三臺を倒して除外された

砲丸投

1野口 德雄(早)一三米〇三
2西村 政平(滿)一二米九三
3高木 末吉(滿)一一米八七
4上條 友雄(早)一一米九三
5上倉 藤一(滿)一一米一四
6佐 藤(早)一〇米六〇

西村最初リードしたが第三擲目に野口に拔かれ第二位となつたが西村の保持する滿洲記錄十二米七〇を更新した

槍投

1出島 操(滿)五四米五九
2小林 克文(早)五二米七二
3岡田 勝義(滿)五二米四六
4西澤 篤(早)五二米四四
5佐藤 新治(早)五一米八〇
6高木 末吉(滿)四〇米三七

四百米

1中島亥太郎(早)四九秒(日本タイ記錄)
2張 星 賢(早)五〇秒八
3窪田博芳(早)4井上勳(滿)5光田五郎(滿)山本一男(滿)

中島最初より好走百米附近までに五米リードし後徐々に引き離し約十五米の差で勝ち日米タイ記錄を堂々作る、滿洲井上力走して窪田に迫つたが胸一つの差で惜敗す

棒高跳

1西田 修平(早)四米一〇
2北 皐 文(早)三米九〇
3野秋 正直(早)三米八〇
4伊藤淸八郎(滿)三米七〇
4久恒木 卿(滿)同

三米三〇より開始早大軍全部パスし、四〇、七〇、八〇と上げたが先づ滿洲軍落ち早大の獨舞臺となり四米で北落ち西田四米及一〇を樂に越し二〇を試みたが成らず

千五百米

1中村 清(早)四分一四秒六
2朝倉 充(早)四分一四秒八
3渡邊建治(滿)4大藪寬一(滿)永谷壽一(滿)中田正男(早)

朝倉トップを切り永谷中村中田渡邊大藪と續いたが二周目に大藪第二位となり中田疲れて殿りとなる四周目バック・ストレートに入る頃大藪中村を拔いてしばらくトップを切つて居たがラストコーナー前二十米附近より中村朝倉ともに出でゝ大藪を拔きゴール前で渡邊もまた拔く、一二着の差七米、二三着の差約十五米

走巾跳

1湊川 捨三(早)七米二六
2柴田 良助(早)六米八五
3最上 義滿(滿)六米八四
4西田 修平(早)六米八二
5籾田 續(滿)六米六六
6柴田 義敏(滿)六米五三

圓盤投

1上條 友雄(早)三七米八六
2二宮 恒夫(滿)三四米八五
3白石 達也(滿)三四米八一
4野口 德雄(早)三三米七三
5西政 村平(滿)三三米二八
6佐藤 新治(早)三〇米三四

三段跳

1柴田 義敏(滿)一四米五六
2柴田 良助(早)一四米五五
3木村 一夫(早)一四米〇一
4西田 修平(早)一三米五二
5最上 義滿(滿)一三米二〇
6籾田 續(滿)一二米三三

四百米繼走

1早大(高野、湊川、西田、中島)四三秒一
2滿洲(中村、光田、二宮、上倉)四四秒八

早大最切よりリードして第一、第二、交代の時差三米第二、第三走者の交代時差五米更にアンカーに移るさき約八米後中島の力走物凄くその差十二米で早大大勝す滿洲の記錄四四秒八は從來の四十五秒の滿洲記錄を破る

	百米	走高跳	五千米	高障碍	砲丸投	槍投	四百米	棒高跳	千五百米	走巾跳	圓盤投	三段跳	四百米繼走	計
早	15	13.5	10	10	15	15	10	14	15	10	12	12	6	157.5
滿	6	7.5	11	11	3	5	11	7	6	11	9	7	2	98.5

早大對滿洲軍陸上競技畫報

記録を作る刹那(右)百米中早大西田の高跳(下)入場式(上)中島四百米で日本タイ

四九秒(日本タイ記錄) 1中島亥太郎(早)

珍・枯木に花

文字どほり枯木に花が咲いた珍しい話——豐橋市柳生橋愛知和洋高等女學校の庭に植ゑてあつた櫻の老樹が枯死したので本春伐りたふしたが其枯枝を一ケ月程まへ胡瓜の蔓の添木にさしおいたところ感ちがひしたものかこの暑さの眞最中蕾が綻び出しみごとに十數輪の櫻花が開き勢ひのよい青葉さへ出て來た、櫻の木は生きた枝をさし木にしても活着するものでないのに枯枝をさしておいたのが花を開くとは全く珍しいことで大評判となり見物人で賑つてゐる

川を捲き上ぐ

先日兵庫縣加東郡播丹鐵道大門驛北方附近に大雷雨と共に旋風起り加古川の流水を約一丁に亘り十間程捲上げ凄壯な光景を現出した、旋風は同郡福田村を强襲し青野ケ原から大門久保木を經て幅二丁約一里半を僅か十分間吹荒らし過ぎ去つた

狐の復讐綺譚

北條町古阪高井榮治氏方では鷄舍内の二百餘羽の鷄の内二十五、六羽が何物かに噛み殺されてゐたので不審を抱いてゐた折柄、同村岩田岩太郎氏の養鷄中成鷄二十羽程が同じく咬み殺されてゐるのを發見、三十餘戸の養鷄家を有する同村では非常に心配しその原因を探り善後策を講じてゐるが、殺した鷄をそのまゝ棄置くのであるから人間の仕業ではなく被害の鷄舍を詳細に調べた處によれば壁の下部と土臺石の處に直徑五、六寸位の小穴があるのを發見したが恐らくそこから狐狸の族が潜入して惡戯せしものと思はれ、噂を聞けば去る四月ごろ同村高井富一氏(二〇)が岩高山で狐の幼兒を「こもつ」と稱するはじき仕掛で生捕つて黑瀬へ賣却したことがあつたがその親狐が深くこれを恨んで復仇にいたづらをするのではなからうかと村はこの噂で大センセイションを捲起してゐる

忠魂を見て發奮

宮崎縣都城市西町居住の鹿兒島縣日置郡伊作町生れ土工岩元信夫君(二七)は五年前に主家の金百圓を橫領して九州各地を轉々と流浪し今日まで犯した罪の恐ろしさに徴兵檢査を受けず日蔭の日を送つて來たが最近戰地から送還された戰死者の忠魂を見て「壯健な身體を持ちながら檢査を受けぬ自分が愧しい」と憲兵隊に泣いて自首した

鷄の糞で養豚

如何に養豚受難期とは云へこれは又珍しい鷄糞新式用法が福島縣で發見された——同縣飯坂村では村農の指導で鷄糞による豚飼養を行つた處生後二十貫の豚一頭を鷄二十五羽の糞で飼育に成功した、其方法は最初豚が鷄糞を嫌ふので米糠を等分に混ぜ漸次これを減少すれば一ケ月位で鷄糞に馴れてしまふ、又生草又は十草は必ず併用することだ但しこの方法では豚の脂肪が硬くなる惧れがあるから販賣前一週間位肥育を行ふ必要があると云ふのである

職場新風景
鐵兜をかぶつて 頭の怪我を防ぐ
鐵道工場で新しい試み

工場の非常時!從業員を武装せしめよ!さいふわけで大連鐵道工場では内地へ鐵かぶと百五十個を注文した……然し百五十名の勇士がこの鐵兜をかぶつて勇ましく戰線に

出動する さいふわけではない、この鐵兜は主成分アルミニユームの厚質輕金屬ヂユラルミン製の安全事業帽で、つまり作業中落下物による頭部の傷害を防止するため戰線の鐵兜にヒントを得て作り出されたものである、昨昭和七年度に於ける工場從業員の公務傷害中頭部から上に負傷したものが三一八名で負傷全體の三五パーセントを占めてゐる、この負傷の大部分は落下物によるもので中でも右三一八名中四五名は頭部に負傷してをり、治療後といへども或ひは中樞器官を侵されて狂人となり或ひは腦の傷害のため身體の自由を失ふといふいたましい有樣で工場當局としても種々右落下物による傷害の防止に努めてゐたが今回戰場の鐵兜に酷似した型の作業安全帽を

試驗的に 使用してみることゝなり、去る七日東京安全福利社へ百五十個を注文したものである、右百五十個の鐵兜は主として組立、製罐、鋲鋲、鑄物等の職場に於て割合落下物の被害を受ける危險性の多い下廻りの從業員にかぶらせることゝなつた、鐵兜式作業安全帽は前記の如くアルミニユームを主成分とした厚質輕金屬ヂユラルミン製で總重量六十五匁、型は戰鬪用と同一型で内部はクローム革、ファイバー、フエルト等によつて保護裝置がほどこされてゐるが、呉工廠における效力試驗の成績を見るさ二米乃至三米の高所から相當の重量を有する器物が安全帽をかぶつた頭に三十九回も落下せしめたが僅かに瘤ができた位ですみ、二米二の高さから卅五キログラムの大錨鎖を安全帽に落下せしめたところただ帽子が少しくぼんだだけであつた

右に關し 鐵道工場高橋能率係主任は語る いたましい工場の犧牲者を出來得る限り少くしようと種々研究してゐましたが、内地に於ける安全帽の成績が案外よいので取りあへず試驗的に使用して見ることにしました、實際効果の有無は別とし安全帽をかぶつてゐるといふ安心さだけでも仕事をする上に非常に大膽さが加はり危險に對して大變おちついた態度をとることが出來、自然傷害をまぬかれる場合が多くなると思ひます

日滿合辦屠殺場 近く新京に新設
現在の三ケ所を合併

新京では從來牛豚を屠殺するに附屬地に滿鐵經營の屠殺場と城内滿洲側に三ケ所の個人經營の屠殺場があつて屠殺し販賣牛、豚肉を供給してゐたが何等衛生施設もなく檢疫もせずこれを行ふ爲め公衆衛生上頗る危險なものであつたが今回愈々日滿合辦の屠殺場を設け供給牛豚を一切此處で屠殺することゝなつた、日滿合辦の屠殺場は會社組織とするか組合とするか未決定であるがこれ等三ケ所の滿洲側屠殺場と滿鐵經營の屠殺場を合して一としこれに嚴重なる檢査機關を設けて首都新京の公衆衛生の完備を圖るものである、これは近く具體化するが目下滿鐵新京地方事務所に於て着々計畫を進めてゐる

三驅逐艦の凱旋
萬歳裡にきのふ離旅

事變以來北支一帶の警備に當つてゐた第十四驅逐隊葵、朝顔、菊の三艦は旅順東港南岸に投錨待機中であつたが九日内地に凱旋する事になり午後一時十五分菊を先頭に朝顔、葵の順で出航した、この日旅順市では谷町より町旗を押し立てゝ港内に詰めかけ第一、第二小學校生、女學校生、在鄕軍人海軍部員その他一般市民五百餘名が南岸北岸に居並び折柄在港中の第十六驅逐隊も全員登舷禮を以て送り三艦は萬歳聲裡に出發した

松山城炎上の 損害百萬圓

【松山九日發國通】松山の北部海拔百三十米城山の松山城は天下の名城として近く國寶に指定される筈であつた、燒失個所は火の氣のない又人も少ない所であり松山署では放火と睨み各方面に活動中で出し得たが保存物若干を燒失したのでこれらを合せて百萬圓の見込みである、同城は三百年前加藤嘉明の築城にかゝるものである

白衣同胞の美擧
慰靈祭に感激して 辛苦の貯へを寄附

【錦州電話】熱河聖戰以來日本軍通譯として活躍した鮮人柳鶯樂君は五日錦州において行はれた○團の慰靈祭に感激し自分の僅かな俸給の中から貯へた百五十圓を○團司令部に祭粢料として寄附方を申出でた、その奇特な行爲に坂本部隊長は非常に感動したが何しろ薄給で貯へた金なので氣の毒に思ひ返却したところ本人は肯き入れぬので返しては本人の意思に反すると快くこれを受納した、なほこの金は有意義に使用することになつたがその奇特な行爲に對し坂本部隊長は感激し近く感謝狀を同君に贈ると

市内の神社、佛閣及び學校當局者に警告して瘦すの番をさせる手配をなした、尚損害は實物は全部搬

明治大學 滿洲倶樂部 決勝戰
けふ午後四時、滿倶球場で

つたが降雨のため中止となつた

女學生射擊會

市内女學生小銃射擊大會は九日午前八時開催、學生射手九十六名、一般婦人射手十三名、合計百九名で特別賞を授與せるもの左の如し

二十二點 商業 深澤榮
二十一點 彌生 池羽澄子
二十一點 技藝 志摩令子

膨脹する鞍山

【鞍山電話】製鋼所設立に伴ふ鞍山の人の動きは大したもので、その玄關口たる鞍山驛に於ける六月中の乘降者を見るにパスを有する社員及中學生等を除外したる普通の乘車客は一萬六千二百人降車客一萬六千四百人にして之等一日の平均は五百人乃至六百人で總數に於ては昨年の同期に比し約六千人以上の驚くべき增加を見せてゐる

警察官練習生の非常召集

關東廳警務局警察官練習所では九日午前三時匪賊襲來と言ふ假裝の下に非常召集を行ひ三時五分には百三十五名の教習所全生徒が武裝して出動準備を整へた、かくして寺尾警部の點檢あり一場の訓示あつて解散したが非常召集として五分以内に全部出揃つた等は非常な好成績であつた、尚當日それより殺軍練兵場を中心に警火演習に移り警察隊二隊も參加して空陸聯合の壯烈な演習を實施する豫定である

水泳バス運轉

滿電バスでは十日より八月中星ケ浦黑石礁方面へ常盤橋より左の如く水泳バスを運轉し一般浴客の利便を計る由

▲料金 十五錢(常盤橋、星ケ浦、黑石礁)二十錢(滿鐵本社、星ケ浦、黑石礁)

▲發車時間 常盤橋發午前七より午後五時迄毎時一回、黑石礁發午前八時三十分より午後七時三十分迄毎時一回

安樂椅子

石本滿鐵總務部長はあゝ見えて旅行好き、部長になつてから多忙のため旅行にも出られず脾肉の嘆を洩らしてゐたが、去月二十三日正副總裁の居ない留守にとばかり北滿から羅津へと出かけた。

……◇……

途中から連れになつた大田チチハル事務所長がこれまたおらぬ旅行好きとあつて、御兩所、北鮮深く分け入つて鴨綠江の上流に出で、今ごろは涼しい顔をしてプロペラ船で江を下つてゐる

……◇……

石本さんと一緒に出かける筈のところ社用多端のため取りやめにした市川經理部長は反對に殆ど旅行をせぬ人だが「なに、豫算審議の際つけてある圖や見取圖を見てゐるから現地を見なくつても大體想像がつくよ、たまに行つて見ても想像してゐたのと變つてゐることはまづないね」と今様能因法師を極め込んでゐる。

滿日各地版

地元に氣の毒な出征軍人の實家

病妻と三兒を抱へ火災で無一物

陣中より父母を慰む

【撫順】氣の毒な出征軍人の實家――撫順龍鳳坑番外地佐藤善兵衛（假名）方は去る昭和二年一家肩書地に來住撫順炭礦より約三町の土地を借地うち三段を自作、他は鮮農と收穫折半の契約で小作せしめて來たが昨秋の如き總收穫粟、大豆を合せ約三十石、三百圓足らずで、このうちから地代百餘圓を納附するときは到底生活出來ず、それでも一昨年末までは長男芳人君（假名）が撫順バスに勤め毎月二十圓を貰いでゐたので辛うじて口を糊して來たが、同年末その長男は某地守備隊に入營するし困窮してゐる矢先妻女は神經痛を病み剰へ本年六月には火災にかゝつて唯一の財産たる農具一切を燒失する等重ね〴〵の不幸に目下戸主善兵衛氏（五〇）は長女尋常六年、次女同四年、次男同一年と病妻を抱へ途方に暮れてゐる次第で、今は子供等も他の裕福な子弟に爪彈きさるゝが嫌さに登校さへ厭ふ慘めさで一家は一日も早く出征せる長男芳人君の歸宅を待ちわびてゐるわけであるが入隊中の芳人君は度々書信を寄せて父母を慰め六日着いた手紙にも近く私は東邊道の匪賊討伐に出かけるが父母上の御祈りにより自分には決して彈もあたらぬ早く歸つて孝行がしたいが御奉公の間充分身體に注意して云々とあつた、尚この氣の毒な一家に對し市民會、軍人後援會、警察方面では目下救濟策研究中であるがやがて一般有志の同情が集まることであらう

性懲りなく鄧鐵梅匪蠢動す

【鷄冠山】七月四日當地警察の密偵齊黄德の報告に依り匪賊都文德（三〇）なる者が自宅鳳凰城縣第一區媽々嶺に舞戻り鄧鐵梅の密使を受け鷄冠山軍警の行動探偵のため附屬地近郊を徘徊しつゝあるを知つた宮巡捕は單身只密偵のみと連絡を取り東町郊外に於て氣づいて逃げんとする匪賊を追跡格鬪の末逮捕し、署に連行し神谷警部補の嚴重なる取調べの結果、此奴は昭和七年五月頃匪賊雲山好の部下となり鳳凰城縣第四區太陽溝及び小陽溝において強盜、傷害、人質拉去等を働き大膽にして敏速なる行動は仲間を牛耳ると共に匪主鄧鐵梅の信用厚く特に鄧の使者として鳳凰城縣第四區二道溝子において匪主五龍と面談鄧鐵梅の信書を渡した、その信書及び面談の内容は今後二個月間（阿片採取終了）は各自分散して自活の道を講じ阿片採取後は地方民の阿片を強制徴集しこれを軍資金に替へ高粱繁茂期を期して全員集合した上統制ある部隊を編成し安奉線を一擧に襲撃する計畫である、尚六月二十七、八日海路北平東北軍本部より安東第六區太孤山附近に於て武器、食糧を多量荷揚したる由にて將來日滿攪亂成功の曉は奉天省外三縣の支配を一任すとの辭令が鄧鐵梅の手許に届いた旨を自白したが、以上の供述を綜合するに滿洲國成立後既に一年有餘を經過し國運隆々たる今日猶鄧鐵梅匪は蜃氣樓的な空想を描き第二の馬占山たらんとして頑迷なる空名にあこがれてをり兎に角此の繁茂期を期して安奉沿線に相當の部隊が出沒するは確實と成つた譯である

安東治安維持會

【安東】鴨綠江に沿ふ東邊道六縣の治安維持聯絡會議は高粱繁茂期を控へて七日安東縣公署で開會、三谷奉天省警務廳長や日本側關係者も列席して汗ダクで匪賊根治の妙案を練つた【寫眞は會議場、×印三谷廳長】

山東好、長好に射殺さる

【鐵嶺】本春以來鐵嶺撫順兩縣下に出沒し暴威を揮つてゐた匪首山東好は去る六日午前十時頃鐵嶺縣城東方二十支里撫順縣下年馬州附近山林中において頭目長好と掠奪金品の分配問題から爭論を起し遂に長好のため射殺されたとの情報あり、鐵嶺縣保安隊雷分隊長は部下二十名を率ゐ現場に赴き首實驗の結果事實なること確實であると

劉景文匪逃走

【安東】鳳城縣龍王廟駐屯の滿洲國警備隊長李長運は五日部下二百を率ゐ匪賊討伐中岫巖縣第三區松樹溝において劉景文匪の一團約五百と衝突激戰三時間餘の後匪團を西方小洋河方面に擊退した敵匪の遺棄死體十餘、なほ多數の重輕傷は匪團が帶同逃走した

朝鮮蕎麥中毒騒ぎ 愈疑惑恐怖を深む

當局躍起になつて試驗

【新義州】既報、新義州における二度目の朝鮮蕎麥中毒事件の翌四日に平壤でも朝鮮蕎麥に中毒して二十九名が重態といふ騒ぎが起りいよ〳〵朝鮮蕎麥に對する疑惑と恐怖を昂めてゐるが新義州の道衛生課では引續き嚴密な科學試驗を行つてゐるが最も疑點を置かれた蕎麥に混入の苛性曹達は〇・四六の微量で中毒致死は有り得ないと認められほかに原因がありはしないかと試驗官は躍起となつて探究してゐる、七日までには何等の原因も發見出來ずいよ〳〵謎は深められてゐる、なほ新義州のそばや六軒は自發的に夏季中休業した

日系官吏の納稅狀況を報告

對滿洲國交涉開始か

【安東】目下全滿各地で問題となつてゐる附屬地内居住日系滿洲國官吏の公費徵收に關し安東地方事務所では本社地方部の訓令により六月末現在の被課稅者名と納入者名を報告し以後毎月十五日と月末に納入者名を報告することゝなつたが地方部ではこの報告に基き滿洲國中央部と何等か交涉を行ふものと觀られてゐる、なほ現在安東の戶數割賦課の日系官吏は百二十三名、一期課金額六百五十七圓五十三錢であるが六日現在までの第一期納入者は六十一名、金額三百十五圓三十二錢で約五割は納入を拒み或は怠つてゐる譯である

赤痢患者駈込む

奉天署にとんだ騒ぎ

【奉天】赤痢患者が奉天署衛生係に飛び込む……六日午後四時頃市内稻葉町某氏宅寄寓の鈴木好（二〇）と稱するルンペンが奉天署保安係に痛む腹を押へて飛びこみ「私は毎日十數回も下痢を催し多分大腸カタルではないかと思ひますが、お金は所持せずお醫者にはかゝれないので何とかお願ひ致します」と保護願ひに出た係官もその樣子が怪しいので早速藤卷醫師の診察をうけたところ赤痢と診定され本人を醫大醫院に入院せしめるやら衞生室の大消毒を行ふやら大騒ぎをなした

野菜を消毒

【奉天】奉天署衛生係では傳染病豫防の爲め七日から若松町警哨前公和橋千代田通り東端、青葉町南端、加茂町北端の五ケ所に於て附屬地内に搬入される野菜を全部消毒することゝなつた、消毒濟みの野菜には檢印證があるので一般市民は野菜購入の際はこの印に注意されたいと

苦力四十名大亂鬪 遂に血の雨をみる

六日鞍山の大騒ぎ

【鞍山】六日午後三時頃製鋼所ノロ捨場に於て製鋼所使用滿人と小野田セメント工場工事請負大同組使用苦力との間に給水栓のことから口論を始め果は双方入り亂れて血の雨を降らし八名の重輕傷者を出した鞍山では珍しい滿人勞働者の大爭鬪事件であつた

事件の發端に就いて探聞する處に依ると目下大同組の手に依つて請負工事中である小野田セメント會社鞍山分工場の基礎工事に使用する水は製鋼所のノロ捨場使用水の鐵管に同一管のバルブに依りて給水を受けてゐたが六日午後三時頃突然送水が杜絶したため大同組側では工事に支障を來たしたため苦力頭魏明春の長男魏振書（二三）がノロ捨場に到り現場監督に送水方の了解を得て立ち歸つたところ又々斷水したので魏振書は再びノロ捨場に到り交涉したが、今日は當方の使用水量多きため他への給水は出來ぬと送水を拒絕したので此處に於て双方の爭論となり現場に居た製鋼所使用苦力五、六名は同僚の力をかりて突然振書を毆打し投石する等の暴行に出たので逃げ歸りこの由を告げたゝめ大同組側の苦力等は製鋼所苦力の措置は不當であると激怒し苦力頭魏明春の配下約三十名は直ちにノロ捨場に押し寄せて双方入り亂れて鐵棒及び天秤棒を揮つて烈しい鬪爭となつたものである

ノロ捨場は忽ち血の雨を降らす修羅場と化し尚も猛り狂つて收拾出來ざる狀態に立ち至つたが急報に依り小野田セメント工場請願派出所勤務の小板橋巡査外四名が現場に馳け付けて漸く取鎭め一方打倒れて居る重傷者及輕傷者等八名を滿鐵病院に收容手當を施す等一時は騒然たるものがあつたが負傷者は左の通りである

▲製鋼所、重傷、北四番町三一〇ノ四揚春（二九）北四番町一二五ノ二王爾玖北二番町王正方（二四）輕傷王振有、李萬祥、王政林、張祥九

▲大同組側輕傷北三番町六五苦力頭魏明春

而して双方の關係者相寄り種々交涉の結果大同組に於て被害者の入院治療費その他の一切を負擔する事により圓滿解決した

人攫ひ事件頻發す

またもや授業中の一年生が奇怪な男に拉致さる

【奉天】瀋陽縣五署管內座生行胡同居住富豪滿人楊書德（五〇）の長男市立第五小學校一年生繼賢（八つ）が七日午前十時頃授業中見も知らぬ一滿人男が來り「自分は賴まれて來たが繼賢の母伊氏が病氣で危篤だから直ぐ歸つて來い」と賴まれて來たと受持の修先生に話したするさ修先生もそれではといふのでその子供を歸した處正午頃になつて病氣の筈の伊氏が學校に訪ねて來て始めて拉致された事が判り瀋陽縣警察廳では本人の行方を搜査すると共に犯人を嚴探中であるが八日に至るも判明せず城內ではこの程市政公署王秘書の愛孃が拉致されてそのまゝとなつてをりかうした事件が頻發するので富豪で子供を持つ親は戰々兢々としてゐると

小心男の自殺

【奉天】市內浪速通某寫眞館技師片山男（二九）が八日午前二時頃昇汞水を多量に嚥下し苦悶中を家人が聞きつけて大騒ぎとなり直に本人を青葉町藤卷醫院に擔ぎこみ治療中であるが頗る重態である、片山は日頃から小心者で何かにつけ些細な事で悲觀したり落膽したりしてゐたが同夜も寢に就く前家人から怒られたので「私はこの世がスッカリいやになりました後はよろしく賴みます」との意味の遺書を認め寫眞用の昇汞水を嚥下したもので同人の郷里は大分縣中津である

醫大內地遠征

【奉天】滿洲醫大輔仁會排球部及陸上競技部では左の如く內地に遠征し滿洲健兒の意氣を發揮することゝなつた

▲排球部 七月十二日から隔日東京に於て二チーム乃至三チームと試合を行ふが試合チームは東京帝大、早大、慶大、浦和高校、明大、日大、橫濱高工、明治學院、日本體操學校

▲陸上競技部 競技種目十二種目試合チーム京都府立醫大、同志社大學、慶大醫學部

三驅逐艦 新義州入港

【新義州】鎭海要港部所屬第二十八驅逐隊蓼、蓮、蓬の三驅逐艦は豫定の如く七日午前十一時鴨綠江を溯航營林署前に投錨した、白石平北警察部長、岡本安東領事その他安義官民有力者は帖佐司令を訪問歡迎の意を表したが同夜七時から長龍に準士官以上を招待し歡迎宴を催した市中は一年振りの白い服の勇士を迎へて歡迎氣分が漲つてゐる

古城子A優勝す

全撫順軟式野球大會

【撫順】全撫順軟式野球決勝戰古城子A對古城子Bの試合は六日午後五時から大和公園球場に於て開始されたが十一對一のスコアーにてA組大捷し飯村部長より優勝旗を授與された、尚本年の參加チームは二十六チームであつた

撫順炭礦の體育月間

【撫順】炭礦庶務課では本夏も課員體育向上の見地から本月十九日から八月三日までを體育月間とし課內を勞務、統計、地方、人事及び農林土地文書の五組に分ちスポーツ、庭球、體育ボール、球入れの四競技リーグ戰を行ふ由であるが、炎暑百度の下毎日の試合とて正に耐熱戰である

鐵嶺陸上競技 選手練習開始

【鐵嶺】奉天以北の年中行事として呼物となつてゐる鐵、開、四、公對抗陸上競技は來る八月第三日曜に公主嶺が主催地となつて開催と確定したので全鐵嶺陸上競技部も來る十六日より小學校々庭に於て猛練習を開始し大會準備戰として本月末に當地滿洲側選手と對抗競技會を行ひ八月上旬には奉天中學陸上競技部を迎へて其實力を試す等につき選手として出場希望者は十六日より練習に參加されたしと、尚練習時間は毎日午後一時からとなつてゐるが選手は隨意出場して練磨する事を希望すると

この暑さに非常ベルの混線

奉天二度の强盜騒ぎ

【奉天】汗のにじむ百二十度の暑さに強盜の非常ベルは二回鳴りひゞく……七日午後二時半頃街路のアスファルトも溶け流れんとする暑さの眞最中奉天郵便局に強盜だといふ非常ベルで上衣をとつて暑さを凌いでゐた警官も俄に緊張し直に非常線を張ると共にオートバイ、自動車で現場にかけつけて見れば局員はいかにも迷惑そうな顔をしてギヨロリと視線を向けるのみで緊張し切つてゐた係官もいさゝか氣ぬけがしたがよく取調べの結果何のその局員が誤つて非常ベルに觸れた事が判明し何れもあつけにとられて引揚げた、この暑さに奮闘した係官はビッショリとなつた汗を拭ふ間もなく午後三時ごろ今度は春日町の金融組合に強盜だとのベル、係官は更に時を移さず現場にかけつけたがこれ亦同組合で荷造りをしてゐた際誤つて非常ベルに觸れた事が判明し汗ダク〳〵で引揚げた

無免許運轉手 自轉車乘を轢く

【奉天】市內稻葉町九番地滿洲製機製作所の店員鄭振聲（二〇）が七日午後二時ごろ自轉車に乘り江の島町より千代田通を横斷して霞町に入らんとした際日滿自動車無免許運轉手王福祥（二三）の運轉せる自動車が驛方面から疾走し來りアワヤと見る間に鄭を轢き倒し兩足膝關節に擦過打撲傷を負はせたので直に鄭を醫大醫院に擔ぎこみ應急手當の結果三週間で全治の見込みであるなほ王はこれまで二、三回無免許で運轉し申告された事ありしかも事故が起つても無誠意極まる有樣で奉天署では嚴罰に處すると

沿線往來

▲立川奉天署長 八日新京へ
▲名和奉中校長 八日大連より歸奉
▲八木奉天高女校長 同上
▲岡村參謀副長 八日過奉南下
▲喜多大佐（關東軍附） 八日來奉
▲松室大佐 十日新京より來奉の筈

柳壇 釣 編輯局選

い丶天氣さんぼからかふ竿の先 大連 田中 貫
釣話出ると課長も椅子を寄せ 大連 齋藤寅次郎
釣竿の講釋ほどに釣れてゐず 碧流河 唯野不苦意
太公望他人の釣へ口を開け 大連 和田 一哉
新米の餌へ雜魚等からかふ氣 大連 濱添 敏子
奥樣の針にメバルの凄いさげ 大連 甲斐滿四志
釣り落す鯉へ波紋の輪の太さ 周水子 岡崎砂貴尾
心臟を踊らしただけ泛子は浮き
汽車の中去年の釣の自慢なり 旅順 谷岡 保壽
釣舟のママおしつこを持て餘し 奉天 赤尾 一葉
下手な釣りミミズを付て遣る計り 大石橋 常見 岳陽
飛上る魚に忘れぬ釣の味 撫順 谷口 義滿
釣れぬ奴他人のビクを覗きに來 瓦房店 後藤 密坊
生活苦釣つてる中は一切空
釣競技ウキを見つめて飯を食ひ 旅順 吉川醉味丸
百位ひ釣る氣の朝は寢て居れず
ハゼ釣にニーヤの靴を釣り上げる
釣られたを怒つて釣手を刺すメバル
針先へいやしい奴が引つかゝり 撫順 安永 正
睦じく餌を捨てゝる二人連れ 大連 淺田 輝人
月明に浮世忘れた獨り釣り 大連 豐田 博國
釣よりも澤山買へる妻の腹 旅順 森 東岳坊
凄い奴釣錢チップにして仕舞ひ 蘇家屯 河本 玉幽
釣り話みんな天狗の人ばかり
二三疋買つて歸へる釣れない日 開原 古村 贊六
釣上げた波紋大きく鮮は逃げ
釣竿の前に大きな鯉は飛び
釣錢がなくつて集金拂らず 金州 松崎眞砂美
初釣りに女房豆腐を買つて待ち
釣競技短い方が先に釣れ 大連 葉 齒朶
お隣りの釣り上げる度餌を替へ
當にせず大公望を待つ夕餉 大連 鈴木 博
釣る味と別にこつそり酒の味 山海關 榊原 夢中
名人の釣り勝手から嘘がばれ

川柳七月課題

▽題 「博覽會」「水着」「福券」
▽締 七月廿五日（開封二錢はる）
▽句 各題五句限（住所氏名明記）
▽賞 佳吟薄賞を呈す
▽宛 本社編輯局川柳係へ

けふの放送

大連 JQAK 七月十日

▲自午前六時 ラヂオ體操第二
▲自午前六時三十分 ラヂオ體操第一
▲自午前十一時 相場（特産、錢鈔株式、各地相場）
▲自午後零時十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニュース
▲自午後四時 野球試合實況（明大對滿倶第三回戰）滿倶球場より
▲自午後六時 ニュース
▲獨逸語講座（六時三十分）テキスト第七十七課、大連語學校講師荻榮（テキスト御入用の御方へは差上げます）
▲長唄「角兵衛」快樂紫竹會唄杵屋六葉、三味線小文（以下內地中繼）
▲小唄（七時四十分）一、話しらけて二、忍ぶ夜は三、まゝならぬ四、心で止めて五、すきやちよみ六、虫の音七、首尾も二人が、唄藤村孝、三味線藤村孝笑、警手藤村孝靜
▲富本（八時）樹間戀曲者しらぬひ譚、淨るり富本豐前、同同豐千代、同同豐國、三味線同都路、上調子同豐美代（以下大連放送局より八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報